



## INDEX

### A

AAA ダウン ポリシー、NAC レイヤ 2 IP 検証 [1-10](#)

ABR [39-27](#)

access-class コマンド [36-17](#)

#### ACE

IP [36-2](#)

QoS と [37-7](#)

イーサネット [36-2](#)

定義済み [36-2](#)

#### ACL

ACE [36-2](#)

#### IP

暗黙の拒否 [36-7, 36-12, 36-13](#)

暗黙のマスク [36-7](#)

一致基準 [36-5](#)

作成する [36-5](#)

フラグメントと QoS の注意事項 [37-31](#)

未定義 [36-19](#)

#### IPv4

一致基準 [36-5](#)

インターフェイスに対して適用する [36-17](#)

作成する [36-5](#)

数 [36-6](#)

端末回線、設定する [36-17](#)

名前付き [36-12](#)

非サポート機能 [36-4](#)

#### IPv6

一致条件 [43-3](#)

インターフェイスへの適用 [43-8](#)

サポートしない機能 [43-3](#)

サポート対象 [43-2](#)

制限 [43-3](#)

設定 [43-4, 43-5](#)

他の機能との相互作用 [43-4](#)

名前付き [43-3](#)

表示 [43-9](#)

優先 [43-2](#)

MAC 拡張 [36-25, 37-43](#)

QoS [37-7, 37-41](#)

QoS クラス マップごとの数 [37-31](#)

QoS のトラフィックを分類する [37-41](#)

エントリの並べ替え [36-12](#)

拡張 IP、QoS 分類を設定する [37-42](#)

#### 拡張 IPv4

一致基準 [36-5](#)

作成する [36-8](#)

コメント [36-16](#)

コンパイルする [36-21](#)

サポート [1-8](#)

サポートされない機能、IPv6 [43-3](#)

サポートされるタイプ [36-2](#)

時間範囲 [36-14](#)

照合 [36-5, 36-18, 43-3](#)

すべてのキーワード [36-10](#)

定義済み [36-1, 36-5](#)

#### 適用

IPv6 インターフェイス [43-8](#)

#### 適用する

QoS に対する [37-7](#)

インターフェイスに対する [36-17, 43-8](#)

時間範囲 [36-14](#)

名前 [43-4](#)

名前付き、IPv4 [36-12](#)

名前付き、IPv6 [43-3](#)

ハードウェアでのサポート [36-19](#)

ハードウェアとソフトウェアの処理 **36-19**

非サポート機能、IPv4 **36-4**

標準 IP、QoS 分類を設定する **37-41**

標準 IPv4

一致基準 **36-5**

作成する **36-7**

ポート **43-1**

ホスト キーワード **36-10**

モニタリング **36-28, 43-9**

ルータ **43-1**

例 **36-21, 37-41**

ロギング メッセージ **36-6**

## ARP

カプセル化 **39-10**

スタティック キャッシュの設定 **39-9**

設定 **39-9**

定義済み **1-4, 7-24, 39-9**

テーブル

アドレス解決 **7-24**

管理する **7-24**

## ASBR **39-27**

AS パス フィルタ、BGP **39-56**

## Auto-MDIX

設定する **12-23**

説明 **12-23**

## Auto Smartport マクロ

表示 **13-5**

# B

## BackboneFast

イネーブルにする **21-14**

説明 **21-5**

ディセーブルにする **21-15**

Berkeley r-tool の置換 **9-58**

## BGP

CIDR **39-62**

clear コマンド **39-66**

Multi-VRF CE によるルーティング セッション **39-89**

show コマンド **39-66**

イネーブル化 **39-49**

コミュニティ フィルタリング **39-59**

サポート **1-12**

集約アドレス **39-62**

集約ルート、設定 **39-62**

スーパーネット **39-62**

セッションのリセット **39-52**

説明 **39-46**

デフォルト設定 **39-47**

ネイバー、タイプ **39-49**

ネイバーの設定 **39-60**

バージョン 4 **39-46**

パス選択 **39-53**

ピア、設定 **39-60**

プレフィックス フィルタリング **39-58**

マルチパス サポート **39-53**

モニタリング **39-66**

ルーティング ドメイン連合 **39-63**

ルート ダンプニング **39-65**

ルート マップ **39-56**

ルート リフレクタ **39-64**

## BPDU

errdisable ステート **21-2**

RSTP 形式 **20-12**

フィルタリング **21-3**

## BPDU ガード

イネーブルにする **21-11**

サポート **1-6**

説明 **21-2**

ディセーブルにする **21-12**

## BPDU フィルタリング

イネーブルにする **21-12**

サポート **1-6**

説明 **21-3**

ディセーブルにする **21-13**

broadcast storm-control コマンド **27-4**

## C

## Catalyst 6000 スイッチ

認証の互換性 [10-8](#)

## CA トラストポイント

設定する [9-55](#)

定義済み [9-53](#)

## CDP

LLDP での定義 [29-1](#)

アップデート [30-3](#)

イネーブルとディセーブル

インターフェイス上で [30-4](#)

スイッチ上で [30-4](#)

概要 [30-1](#)

サポート [1-5](#)

信頼境界と [37-37](#)

スイッチ クラスタでの自動検出 [6-4](#)

設定 [30-2](#)

説明 [30-1](#)

送信タイマーとホールドタイム、設定する [30-3](#)

デフォルト設定 [30-2](#)

電力ネゴシエーションの拡張機能 [12-5](#)

モニタリング [30-5](#)

ルーティング デバイスをディセーブルにする [30-4](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [18-8](#)

## CEF

IPv6 [40-20](#)

イネーブル化 [39-95](#)

定義 [39-94](#)

## CE デバイス内の Multi-VRF

「Multi-VRF CE」を参照

## CGMP

IGMP スヌーピング ラーニング方式としての [26-8](#)

概要 [48-9](#)

キャッシュに格納されたグループ エントリのクリア [48-64](#)

サーバ サポート機能 [48-9](#)

サーバ サポートのイネーブル化 [48-46](#)

スイッチ サポート [1-3](#)

マルチキャスト グループに加入する [26-3](#)

CIDR [39-62](#)

CipherSuite [9-54](#)

Cisco 7960 IP 電話 [16-1](#)

Cisco Discovery Protocol

「CDP」を参照

Cisco Group Management Protocol

「CGMP」を参照

Cisco IOS DHCP サーバ

「DHCP、Cisco IOS DHCP サーバ データベース」を参照

Cisco IOS File System

「IFS」を参照

Cisco IOS IP SLA [45-1](#)

Cisco Secure ACS

ダウンロード可能な ACL の属性と値のペア [10-20](#)

リダイレクト URL の属性と値のペア [10-20](#)

Cisco Secure ACS 設定ガイド [10-60](#)

CiscoWorks 2000 [1-4, 34-4](#)

Cisco インテリジェント電力管理 [12-5](#)

CISP [10-30](#)

CIST リージョナル ルート

「MSTP」を参照

CIST ルート

「MSTP」を参照

## CLI

エラー メッセージ [2-5](#)

クラスタを管理する [6-13](#)

コマンド出力のフィルタリング [2-10](#)

コマンドの no 形式と default 形式 [2-4](#)

コマンドの短縮形 [2-4](#)

コマンド モード [2-1](#)

コンフィギュレーション ロギング [2-5](#)

説明 [1-4](#)

ヘルプを使用する [2-3](#)

編集機能

イネーブルとディセーブル [2-7](#)

キーストローク編集 [2-8](#)

ラップされた行 [2-9](#)

## 履歴

コマンドを呼び出す [2-6](#)

説明 [2-6](#)

ディセーブルにする [2-7](#)

バッファ サイズを変更する [2-6](#)

## Client Information Signalling Protocol

「CISP」を参照

## CLNS

「ISO CLNS」を参照

CNS [1-4](#)

## Configuration Engine

イベント サービス [5-3](#)

コンフィギュレーション サービス [5-2](#)

設定 ID、デバイス ID、ホスト名 [5-3](#)

説明 [5-1](#)

管理機能 [1-4](#)

## 組み込みエージェント

イベント エージェントをイネーブルにする [5-8](#)

自動設定をイネーブルにする [5-7](#)

設定エージェントをイネーブルにする [5-9](#)

説明 [5-5](#)

CoA 要求コマンド [9-25](#)

config.text [4-18](#)

configure terminal コマンド [12-10](#)

config-vlan モード [2-2](#)

## CoS

オーバーライドプライオリティ [16-6](#)

信頼のプライオリティ [16-6](#)

CoS/DSCP マップ、QoS での [37-60](#)

CoS 出力キューしきい値マップ、QoS の [37-17](#)

CPU 使用率、トラブルシューティング [51-15](#)

crashinfo ファイル [51-14](#)

Customer Edge デバイス [39-78](#)

「DRP」を参照

default コマンド [2-4](#)

description コマンド [12-28](#)

## DHCP

Cisco IOS サーバ データベース

設定する [24-14](#)

説明 [24-7](#)

デフォルト設定 [24-9](#)

## IPv6 用 DHCP

「DHCPv6」を参照

イネーブルにする

リレー エージェント [24-11](#)

## DHCP Option 82

回線 ID サブオプション [24-5](#)

概要 [24-4](#)

設定時の注意事項 [24-10](#)

デフォルト設定 [24-9](#)

転送アドレス、指定する [24-11](#)

パケット形式、サブオプション

回線 ID [24-5](#)

リモート ID [24-5](#)

表示する [24-16](#)

ヘルパー アドレス [24-11](#)

リモート ID サブオプション [24-5](#)

## DHCPv6

DHCPv6 サーバ機能をイネーブルにする [40-17](#)

クライアント機能をイネーブルにする [40-19](#)

サポート [1-13](#)

設定ガイドライン [40-16](#)

説明 [40-6](#)

デフォルト設定 [40-16](#)

DHCP オブジェクト トラッキング、プライマリ インターフェイスの設定 [46-11](#)

DHCP サーバ ポートベースのアドレス割り当て

イネーブルにする [24-28](#)

サポート [1-4](#)

設定時の注意事項 [24-27](#)

説明 [24-27](#)

デフォルト設定 [24-27](#)

## D

## DAACL

「ダウンロード可能 ACL」を参照

## Default Router Preference

- 表示する [24-30](#)
- 予約アドレス [24-28](#)
- DHCP スヌーピング
  - Option 82 データ挿入 [24-4](#)
  - 信頼済みインターフェイス [24-3](#)
  - 設定時の注意事項 [24-10](#)
  - デフォルト設定 [24-9](#)
  - バインディング データベース
    - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
  - バインディング テーブルの表示 [24-16](#)
  - 非信頼インターフェイス [24-3](#)
  - 非信頼パケット形式エッジ スイッチを受信する [24-3, 24-13](#)
  - 非信頼メッセージ [24-3](#)
  - メッセージ交換プロセス [24-4](#)
- DHCP スヌーピング バインディング データベース
  - イネーブルにする [24-15](#)
  - エージェント統計情報をクリアする [24-15](#)
  - エントリ [24-7](#)
  - 削除する
    - データベース エージェント [24-15](#)
    - バインディング [24-16](#)
    - バインディング ファイル [24-15](#)
  - 設定時の注意事項 [24-10](#)
  - 設定する [24-15](#)
  - 説明 [24-7](#)
  - データベースを更新する [24-15](#)
  - デフォルト設定 [24-9](#)
  - バインディング [24-7](#)
  - バインディング ファイル
    - 形式 [24-8](#)
    - 場所 [24-7](#)
  - バインディングを追加する [24-15](#)
  - 表示
    - ステータスと統計情報 [24-16](#)
    - バインディング エントリ [24-16](#)
  - 表示する [24-16](#)
  - リセットする
    - タイムアウト値 [24-15](#)
    - 遅延値 [24-15](#)
- DHCP スヌーピング バインディング テーブル
  - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング データベース
  - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング テーブル
  - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP ベースの自動設定
  - BOOTP との関係 [4-4](#)
  - 概要 [4-4](#)
  - クライアント要求メッセージの交換 [4-4](#)
  - サポート [1-4](#)
  - 設定する
    - DNS [4-8](#)
    - TFTP サーバ [4-8](#)
    - クライアント側 [4-4](#)
    - サーバ側 [4-7](#)
    - リレー デバイス [4-9](#)
  - リース オプション
    - IP アドレス情報 [4-7](#)
    - 設定ファイルを受信する [4-7](#)
  - リレー サポート [1-4, 1-13](#)
  - 例 [4-10](#)
- DHCP ベースの自動設定とイメージ アップデート
  - 概要 [4-5 ~ 4-6](#)
  - 設定する [4-12 ~ 4-15](#)
- distribute-list コマンド [39-106](#)
- DNS
  - DHCP ベースの自動設定と [4-8](#)
  - IPv6 での [40-4](#)
  - 概要 [7-8](#)
  - サポート [1-4](#)
  - 設定する [7-9](#)
  - 設定を表示する [7-10](#)
  - デフォルト設定 [7-9](#)
- DNS ベースの SSM マッピング [48-19, 48-21](#)

dot1q-tunnel switchport モード **14-16**

## DRP

IPv6 **40-4**

サポート **1-13**

設定 **40-14**

説明 **40-4**

DSCP **1-11, 37-2**

DSCP/CoS マップ、QoS での **37-63**

DSCP/DSCP 変換マップ、QoS での **37-64**

DSCP 出力キューしきい値マップ、QoS の **37-17**

DSCP 透過性 **37-38**

DTP **1-7, 14-15**

DUAL 有限状態マシン、EIGRP **39-37**

## DVMRP

DVMRP ルータへの PIM ドメインの接続 **48-53**

mrinfo 要求、応答 **48-55**

概要 **48-9**

サポート **1-13**

自動サマライズ

サマリーアドレスの設定 **48-60**

ディセーブル化 **48-62**

相互運用性

Cisco IOS ソフトウェアとの **48-9**

シスコ デバイスとの **48-51**

送信元配信ツリー、構築 **48-9**

トンネル

設定 **48-53**

ネイバー情報の表示 **48-55**

ネイバー

情報の表示 **48-55**

デフォルト ルートのアドバタイズ **48-55**

非ブルーニングとのピアリングの禁止 **48-58**

非ブルーニングの拒否 **48-57**

プローブ メッセージによる検出 **48-51**

ユニキャスト ルーティングのイネーブル化 **48-56**

ルーティング テーブル **48-9**

ルート

MBONE に入る個数の制限 **48-59**

Syslog メッセージのしきい値の変更 **48-59**

削除 **48-64**

すべてのアドバタイズ **48-62**

ネイバーへのデフォルト ルートのアドバタイズ **48-55**

表示 **48-64**

メトリック オフセットの追加 **48-62**

優先度 **48-62**

ユニキャスト ルート アドバタイズの制限 **48-51**

レポート メッセージで取得された DVMRP ルートのキャッシュへの格納 **48-56**

dynamic auto trunking モード **14-16**

dynamic desirable trunking モード **14-16**

Dynamic Host Configuration Protocol

「DHCP ベースの自動設定」を参照

Dynamic Trunking Protocol (ダイナミック トランキング プロトコル)

「DTP」を参照

## E

EBGP **39-45**

「EBGP」を参照

EIGRP

インターフェイス パラメータ、設定 **39-41**

コンポーネント **39-37**

スタブルーティング **39-43**

設定 **39-40**

定義 **39-36**

デフォルト設定 **39-39**

認証 **39-42**

モニタリング **39-44**

ELIN ロケーション **29-3**

enable secret password **9-3**

errdisable ステート、BPDU **21-2**

EtherChannel

IEEE 802.3ad、説明 **38-5**

LACP

システム プライオリティ **38-16**

ステータスを表示する **38-17**

説明 [38-5](#)

他の機能との相互動作 [38-6](#)

ポート プライオリティ [38-16](#)

ホットスタンバイ ポート [38-15](#)

モード [38-6](#)

**PAgP**

Catalyst 1900 との互換性 [38-14](#)

学習方式とプライオリティの設定 [38-14](#)

仮想スイッチとの相互動作 [38-5](#)

サポート [1-3](#)

集約ポート ラーナー [38-14](#)

ステータスを表示する [38-17](#)

説明 [38-4](#)

他の機能との相互動作 [38-5](#)

デュアルアクションの検出での [38-5](#)

モード [38-4](#)

サポート [1-3](#)

自動作成 [38-4](#), [38-5](#)

ステータスを表示する [38-17](#)

設定時の注意事項 [38-9](#)

設定する

- レイヤ 2 インターフェイス [38-11](#)

説明 [38-2](#)

相互動作

- STP での [38-10](#)
- VLAN での [38-10](#)

チャンネル グループ

- 番号付け [38-3](#)
- 物理インターフェイスと論理インターフェイスのバインディング [38-3](#)

デフォルト設定 [38-9](#)

転送方式 [38-7](#), [38-13](#)

ポート グループ [12-3](#)

ポートチャンネル インターフェイス

- 説明 [38-3](#)
- 番号付け [38-3](#)

レイヤ 3 インターフェイス [39-4](#)

ロード バランシング [38-7](#), [38-13](#)

論理インターフェイス、説明 [38-3](#)

EtherChannel ガード

- イネーブルにする [21-15](#)
- 説明 [21-7](#)
- ディセーブルにする [21-15](#)

EUI [40-3](#)

Express Setup [1-2](#)

- 「スタートアップ ガイド」も参照

Extensible Authentication Protocol over LAN [10-1](#)

---

**F**

fa0 インターフェイス [1-5](#)

FCS Bit Error Rate アラーム

- 設定 [3-10](#)
- 定義 [3-3](#)

FCS エラー ヒステリシスしきい値 [3-2](#)

FIB [39-94](#)

Flex Link

- VLAN [23-2](#)
- VLAN ロード バランシングを設定する [23-11](#)
- 設定 [23-9](#)
- 設定時の注意事項 [23-8](#)
- 説明 [23-1](#)
- デフォルト設定 [23-8](#)
- モニタリング [23-14](#)
- 優先 VLAN の設定 [23-12](#)
- リンク ロード バランシング [23-2](#)

Flex Link マルチキャスト高速コンバージェンス [23-3](#)

FTP

イメージ ファイル

- アップロードする [A-35](#)
- サーバを準備する [A-31](#)
- ダウンロードする [A-32](#)
- 古いイメージを削除する [A-34](#)

設定ファイル

- アップロードする [A-16](#)
- 概要 [A-13](#)
- サーバを準備する [A-14](#)
- ダウンロードする [A-15](#)

## G

- get-bulk-request オペレーション [34-3](#)
- get-next-request オペレーション [34-3, 34-4](#)
- get-request オペレーション [34-3, 34-4](#)
- get-response オペレーション [34-3](#)

## GUI

「デバイス マネージャと Network Assistant」を参照

## H

## hello タイム

- MSTP [20-23](#)
- STP [19-21](#)

## Hot Standby Router Protocol (ホットスタンバイ ルータ プロトコル)

「HSRP」を参照

HP OpenView [1-4](#)

## HSRP

- ICMP リダイレクト メッセージのサポート [44-12](#)
- オブジェクト トラッキング [46-7](#)
- 概要 [44-1](#)
- クラスタ グループにバインド [44-12](#)
- クラスタ スタンバイ グループの考慮事項 [6-9](#)
- コマンド スイッチの冗長性 [1-6](#)
- 自動クラスタ回復 [6-10](#)
- 設定 [44-5](#)
- タイマー [44-11](#)
- 注意事項 [44-6](#)
- 定義 [44-1](#)
- デフォルト設定 [44-5](#)
- トラッキング [44-8](#)
- 認証ストリング [44-11](#)
- プライオリティ [44-8](#)
- モニタリング [44-13](#)
- ルーティングの冗長性 [1-12](#)

## HTTP over SSL

「HTTPS」を参照

HTTPS [9-52](#)

自己署名証明書 [9-53](#)

設定する [9-56](#)

HTTP セキュア サーバ [9-52](#)

## IBGP

「IBGP」を参照

IBPG [39-45](#)

## ICMP

IPv6 [40-4](#)

traceroute と [51-8](#)

サポート [1-13](#)

時間超過メッセージ [51-8](#)

到達不能と ACL [36-19](#)

到達不能メッセージ [36-18](#)

到達不能メッセージおよび IPv6 [43-4](#)

リダイレクト メッセージ [39-12](#)

## ICMP ping

概要 [51-6](#)

## ICMP Router Discovery Protocol

「IRDP」を参照

ICMPv6 [40-4](#)

## ICMP エコー動作

IP SLA [45-11](#)

設定する [45-12](#)

## IDS 装置

入力 RSPAN と [28-21](#)

入力 SPAN と [28-14](#)

## IEEE 802.1D

「STP」を参照

IEEE 802.1p [16-1](#)

## IEEE 802.1Q

設定の制限 [14-17](#)

その他の機能を含むトンネル ポート [18-6](#)

タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [14-22](#)

トランク ポートと [12-3](#)

トンネリング

説明 [18-1](#)

- 他の機能との互換性 [18-6](#)
- デフォルト [18-4](#)
- IEEE 802.1s
  - 「MSTP」を参照
- IEEE 802.1w
  - 「RSTP」を参照
- IEEE 802.1x
  - 「ポートベース認証」を参照
- IEEE 802.3ad
  - 「EtherChannel」を参照
- IEEE 802.3x フロー制御 [12-22](#)
- ifIndex 値、SNMP [34-6](#)
- IFS [1-5](#)
- IGMP
  - join メッセージ [26-3](#)
  - 概要 [48-3](#)
  - キャッシュ エントリの削除 [48-64](#)
  - クエリー [26-4](#)
  - グループの表示 [48-64](#)
  - グループへのアクセスの制御 [48-42](#)
  - 高速スイッチング [48-46](#)
  - サポート [1-3](#)
  - サポートされるバージョン [26-2](#)
  - スイッチの設定
    - グループのメンバーとして [48-41](#)
    - 静的に接続されたメンバー [48-45](#)
  - 設定可能な脱退タイマー
    - イネーブルにする [26-11](#)
    - 説明 [26-5](#)
  - 脱退処理、イネーブルにする [26-10, 42-9](#)
  - デフォルト設定 [48-41](#)
  - バージョン 1
    - 説明 [48-3](#)
    - バージョン 2 への変更 [48-43](#)
  - バージョン 2
    - クエリー タイムアウト値 [48-44](#)
    - グループのプルーニング [48-45](#)
    - 最大クエリー応答時間値 [48-45](#)
    - 説明 [48-4](#)
  - バージョン 1 への変更 [48-43](#)
  - フラッディングしたマルチキャスト トラフィック
    - インターフェイス上でディセーブルにする [26-13](#)
    - クエリー送信要求 [26-13](#)
    - グローバルな脱退 [26-13](#)
    - 時間の長さを制御する [26-12](#)
    - フラッディング モードから回復する [26-13](#)
  - ホストクエリー インターバル、変更 [48-43](#)
  - マルチキャスト グループから脱退する [26-5](#)
  - マルチキャスト グループに加入する [26-3](#)
  - マルチキャストの到達可能性 [48-41](#)
  - レポート抑制
    - 説明 [26-6](#)
    - ディセーブルにする [26-15, 42-11](#)
- IGMP グループ
  - 最大番号を設定する [26-28](#)
  - フィルタリングを設定する [26-29](#)
- IGMP スヌーピング
  - VLAN の設定 [26-8](#)
  - アドレス エイリアス設定 [26-2](#)
  - イネーブルとディセーブル [26-7, 42-6](#)
  - クエリア
    - 設定時の注意事項 [26-14](#)
    - 設定する [26-14](#)
  - グローバル設定 [26-7](#)
  - サポート [1-3](#)
  - サポートされるバージョン [26-2](#)
  - 設定 [26-6](#)
  - 即時脱退 [26-5](#)
  - 定義 [26-1](#)
  - デフォルト設定 [26-7, 42-5, 42-6](#)
  - 方式 [26-8](#)
  - モニタリング [26-16, 42-12](#)
- IGMP スロットリング
  - アクションを表示する [26-30](#)
  - 設定する [26-29](#)
  - 説明 [26-25](#)
  - デフォルト設定 [26-26](#)

## IGMP 即時脱退

- イネーブルにする [26-10](#)
- 設定時の注意事項 [26-11](#)
- 説明 [26-5](#)

## IGMP フィルタリング

- サポート [1-3](#)
- 設定する [26-26](#)
- 説明 [26-25](#)
- デフォルト設定 [26-26](#)
- モニタリング [26-30](#)

## IGMP プロファイル

- コンフィギュレーション モード [26-26](#)
- 設定する [26-26](#)
- 適用する [26-27](#)

IGMP ヘルパー [1-3, 48-6](#)IGP [39-27](#)interfaces range macro コマンド [12-13](#)

## Interior Gateway Protocol

「IGP」を参照

## Internet Group Management Protocol (インターネットグループ管理プロトコル)

「IGMP」を参照

## IP ACL

- QoS 分類の [37-7](#)
- 暗黙の拒否 [36-7, 36-12](#)
- 暗黙のマスク [36-7](#)
- 名前付き [36-12](#)
- 未定義 [36-19](#)

ip cef distributed コマンド [39-94](#)ip igmp profile コマンド [26-26](#)IP precedence [37-2](#)IP precedence/DSCP マップ、QoS での [37-61](#)

## IP SLA

- ICMP エコー動作 [45-11](#)
- SNMP サポート [45-2](#)
- UDP ジッタ動作 [45-9](#)
- 応答側
  - 説明 [45-4](#)
  - 応答時間 [45-4](#)

オブジェクト トラッキング [46-9](#)オブジェクト トラッキングの設定 [46-9](#)オブジェクト モニタリング エージェントの追跡、設定 [46-11](#)サポートされるメトリック [45-2](#)しきい値のモニタリング [45-6](#)スケジューリング [45-5](#)制御プロトコル [45-4](#)設定時の注意事項 [45-7](#)定義 [45-1](#)デフォルト設定 [45-6](#)動作 [45-3](#)到達可能性トラッキング [46-9](#)トラック ステート [46-9](#)ネットワーク パフォーマンスを測定する [45-3](#)マルチオペレーションのスケジューリング [45-5](#)モニタリング [45-14](#)利点 [45-2](#)

## IP traceroute

概要 [51-8](#)実行する [51-9](#)

## IPv4 ACL

インターフェイスに対して適用する [36-17](#)拡張、作成する [36-8](#)名前付き [36-12](#)標準、作成する [36-7](#)

## IPv4 と IPv6

デュアルプロトコル スタック [40-5](#)

## IPv6

## ACL

precedence [43-2](#)一致条件 [43-3](#)サポート対象 [43-2](#)制限 [43-3](#)表示 [43-9](#)ポート [43-1](#)ルータ [43-1](#)CEFv6 [40-20](#)Default Router Preference (DRP) [40-4](#)

- Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) IPv6 **40-8**
    - EIGRP IPv6 コマンド **40-8**
    - ルータ ID **40-8**
  - ICMP **40-4**
  - OSPF **40-7**
  - SDM テンプレート **8-2, 42-1, 43-1**
  - アドレス **40-2**
  - アドレス フォーマット **40-2**
  - アドレスを割り当てる **40-11**
  - アプリケーション **40-5**
  - 機能の制限 **40-10**
  - サポート機能 **40-2**
  - 自動設定 **40-5**
  - スイッチの制限 **40-10**
  - スタティック ルートの概要 **40-7**
  - スタティック ルートを設定する **40-21**
  - ステートレス自動設定 **40-5**
  - 定義済み **40-1**
  - デフォルト設定 **40-11**
  - 転送する **40-11**
  - ネイバー探索 **40-4**
  - パス MTU ディスカバリ **40-4**
  - 非サポート機能 **40-9**
  - モニタリング **40-29**
- IPv6 の HSRP
- 設定 **40-26**
  - 注意事項 **40-25**
- IP アドレス
- 128 ビット **40-2**
  - IPv6 **40-2**
  - IP ルーティング **39-4**
  - MAC アドレス アソシエーション **39-8**
  - クラス **39-5**
  - クラスタ アクセス **6-2**
  - 検出する **7-24**
  - 候補またはメンバ **6-3, 6-11**
  - コマンド スイッチ **6-3, 6-9, 6-11**
  - 冗長クラスタ **6-9**
  - スタンバイ コマンド スイッチ **6-9, 6-11**
  - デフォルト設定 **39-4**
  - モニタリング **39-18**
  - 「IP 情報」も参照
- IP サービス レベル契約
- 「IP SLA」を参照
- IP サービス レベル、分析する **45-1**
- IP 情報
- デフォルト設定 **4-3**
  - 割り当て
    - DHCP ベースの自動設定を介して **4-4**
    - 手動で **4-16**
- IP 送信元ガード
- イネーブル化 **24-19, 24-21**
  - ディセーブル化 **24-20**
- IP ソース ガード
- 802.1x と **24-19**
  - DHCP スヌーピングと **24-16**
  - EtherChannels と **24-19**
  - TCAM エントリと **24-19**
  - VRF と **24-19**
  - スタティック バインディング
    - 削除する **24-20**
    - 追加する **24-19, 24-21**
  - スタティック ホスト **24-21**
  - 設定時の注意事項 **24-19**
  - 説明 **24-16**
  - 送信元 IP アドレスと MAC アドレスのフィルタリング **24-17**
  - 送信元 IP アドレスのフィルタリング **24-17**
  - デフォルト設定 **24-18**
  - トランク インターフェイスと **24-19**
  - バインディング設定
    - 自動的な **24-16**
    - 手動での **24-16**
  - バインディング テーブル **24-16**
  - 表示する
    - アクティブ IP バインディングまたは MAC バインディング **24-26**

- 設定 [24-26](#)
- バインディング [24-26](#)
- フィルタリング
  - 送信元 IP アドレス [24-17](#)
  - 送信元 IP アドレスと MAC アドレス [24-17](#)
- プライベート VLAN の [24-19](#)
- ポート セキュリティと [24-19](#)
- ルーテッド ポートと [24-19](#)
- IP ダイレクト ブロードキャスト [39-15](#)
- IP 電話
  - QoS でポート セキュリティを確立する [37-36](#)
  - QoS と [16-1](#)
  - QoS の信頼境界 [37-36](#)
  - 自動分類とキューイング [37-19](#)
  - 設定する [16-4](#)
- IP ブロードキャスト アドレス [39-17](#)
- IP プロトコル
  - ACL での [36-9](#)
  - ルーティング [1-12](#)
- IP ポート セキュリティ、スタティック ホスト用
  - PVLAN ホスト ポートでの [24-24](#)
  - レイヤ 2 アクセス ポート [24-21](#)
- IP マルチキャスト ルーティング
  - IGMP スヌーピングと [26-1](#)
  - MBONE
    - sdr キャッシュ エントリの削除 [48-64](#)
    - sdr キャッシュ エントリの存在期間の制限 [48-48](#)
    - sdr キャッシュの表示 [48-65](#)
    - sdr リスナー サポート機能のイネーブル化 [48-48](#)
    - Session Directory (sdr) ツール、説明 [48-47](#)
    - アダプタイズされる DVMRP ルートの制限 [48-59](#)
    - 会議セッション アナウンスメント用の SAP パケット [48-48](#)
    - 説明 [48-47](#)
  - PIMv1 および PIMv2 の相互運用性 [48-11](#)
  - RP
    - PIMv2 BSR の設定 [48-31](#)
    - 自動 RP および BSR の使用 [48-35](#)
    - 自動 RP の設定 [48-27](#)
    - 手動での割り当て [48-26](#)
    - マッピング情報のモニタリング [48-36](#)
  - アドレス
    - すべてのマルチキャスト ルータ [48-3](#)
    - 全ホスト [48-3](#)
    - ホスト グループ アドレス範囲 [48-3](#)
  - イネーブル化
    - PIM モード [48-13](#)
    - マルチキャスト転送 [48-13](#)
  - 管理用スコープの境界、説明 [48-49](#)
  - 逆経路チェック (RPF) [48-8](#)
  - グループ /RP マッピング
    - BSR [48-7](#)
    - 自動 RP [48-7](#)
  - シスコの実装 [48-2](#)
  - 自動 RP
    - BSR による使用 [48-35](#)
    - 概要 [48-7](#)
    - 既存の SM クラウドへの追加 [48-28](#)
    - キャッシュのクリア [48-64](#)
    - 候補 RP スプーフィングの禁止 [48-30](#)
    - 新規インターネットワークでの設定 [48-28](#)
    - 設定時の注意事項 [48-12](#)
    - 着信 RP アナウンスメント メッセージのフィルタリング [48-30](#)
    - 問題のある RP への Join メッセージの送信禁止 [48-29](#)
    - 利点 [48-27](#)
  - 設定
    - IP マルチキャスト境界 [48-49](#)
    - 基本的なマルチキャスト ルーティング [48-12](#)
    - デフォルト設定 [48-10](#)
    - 統計情報、システムおよびネットワークの表示 [48-64](#)
    - ブート ストラップ ルータ
      - IP マルチキャスト境界の定義 [48-33](#)
      - PIM ドメイン境界の定義 [48-32](#)
      - 概要 [48-7](#)

- 候補 BSR の設定 [48-33](#)
- 候補 RP の設定 [48-34](#)
- 自動 RP による使用 [48-35](#)
- 設定時の注意事項 [48-12](#)
- プロトコルの動作 [48-2](#)
- マルチキャスト転送、説明 [48-8](#)
- モニタリング
  - パケット速度および損失情報 [48-65](#)
  - パスのトレース [48-65](#)
  - ピアリング デバイス [48-65](#)
- ルーティング テーブル
  - 削除 [48-64](#)
  - 表示 [48-65](#)
- 「CGMP」も参照
- 「DVMRP」も参照
- 「IGMP」も参照
- 「PIM」も参照
- IP ユニキャスト ルーティング
  - ARP [39-9](#)
  - EtherChannel レイヤ 3 インターフェイス [39-4](#)
  - IGP [39-27](#)
  - IP アドレス指定
    - クラス [39-5](#)
    - 設定 [39-4](#)
  - IRDP [39-13](#)
  - MAC アドレスおよび IP アドレス [39-8](#)
  - SVI を使用 [39-3](#)
  - UDP [39-16](#)
  - VLAN 間 [39-2](#)
  - アドミニストレーティブ ディスタンス [39-96](#), [39-107](#)
  - アドレス解決 [39-8](#)
  - イネーブル化 [39-19](#)
  - 逆アドレス解決 [39-8](#)
  - クラスレス ルーティング [39-7](#)
  - 再配信 [39-98](#)
  - サブネットゼロ [39-6](#)
  - サブネットマスク [39-6](#)
  - 受動インターフェイス [39-106](#)
  - スーパーネット [39-7](#)
  - スタティック ルーティング [39-3](#)
  - スタティック ルートの設定 [39-96](#)
  - 設定する手順 [39-4](#)
  - ダイナミック ルーティング [39-3](#)
  - ダイレクトブロードキャスト [39-15](#)
  - ディセーブル化 [39-20](#)
  - デフォルト
    - アドレス指定の設定 [39-4](#)
    - ゲートウェイ [39-12](#)
    - ネットワーク [39-97](#)
    - ルーティング [39-3](#)
    - ルート [39-97](#)
  - 認証キー [39-108](#)
  - ブロードキャスト
    - アドレス [39-17](#)
    - ストーム [39-14](#)
    - パケット [39-14](#)
    - フラッディング [39-17](#)
  - プロキシ ARP [39-9](#)
  - プロトコル
    - ダイナミック [39-3](#)
    - ディスタンスベクトル [39-3](#)
    - リンクステート [39-3](#)
  - ルーテッドポート [39-3](#)
  - レイヤ 3 インターフェイス [39-3](#)
  - レイヤ 3 インターフェイスへの IP アドレスの割り当て [39-6](#)
  - 「BGP」も参照
  - 「EIGRP」も参照
  - 「OSPF」も参照
  - 「RIP」も参照
- IP ルーティング
  - イネーブル化 [39-19](#)
  - ディセーブル化 [39-20](#)
- IP ルート、モニタリング [39-109](#)
- IRDP
  - サポート [1-13](#)
  - 設定 [39-13](#)

定義 39-13

## IS-IS

show コマンド 39-77

アドレス 39-67

エリア ルーティング 39-67

システム ルーティング 39-67

デフォルト設定 39-68

モニタリング 39-77

## ISO CLNS

clear コマンド 39-77

NET 39-67

NSAP 39-67

OSI 標準 39-67

ダイナミック ルーティング プロトコル 39-67

モニタリング 39-77

## ISO IGRP

エリア ルーティング 39-67

システム ルーティング 39-67

## J

join メッセージ、IGMP 26-3

## K

### KDC

説明 9-42

「Kerberos」も参照

### Kerberos

KDC 9-42

TGT 9-44

暗号化ソフトウェア イメージ 9-41

クレデンシャル 9-42

サーバ 9-43

サポート 1-10

信頼済みサードパーティとしてのスイッチ 9-42

設定する 9-46

設定例 9-42

説明 9-42

操作 9-44

チケット 9-42

認証する

KDC 9-44

境界スイッチ 9-44

ネットワーク サービス 9-46

用語 9-43

レルム 9-43

## L

l2protocol-tunnel コマンド 18-13

### LACP

「EtherChannel」を参照

レイヤ 2 プロトコル トンネリング 18-9

LDAP 5-2

### LED、スイッチ

「ハードウェア インストレーション ガイド」を参照

### Lightweight Directory Access Protocol

「LDAP」を参照

### Link Aggregation Control Protocol

「EtherChannel」を参照

Link Fault アラーム 3-3

### Link Layer Discovery Protocol

「CDP」を参照

Link State Advertisement (LSA) 39-32

### LLDP

イネーブルにする 29-5

概要 29-1

サポートされる TLV 29-1

スイッチ スタックの考慮事項 29-2

設定

デフォルト設定 29-4

設定する 29-4

特性 29-6

送信タイマーとホールドタイム、設定する 29-6

モニタリングとメンテナンス 29-11

### LLDP-MED

概要 29-1, 29-2

サポートされる TLV **29-2**  
 設定する  
   TLV **29-7**  
   手順 **29-4**  
 モニタリングとメンテナンス **29-11**  
 LLDP Media Endpoint Discovery  
 「LLDP-MED」を参照  
 LRE プロファイル、スイッチ クラスタでの考慮事項 **6-13**

## M

### MAB

「MAC 認証バイパス」を参照  
 MAB エージング タイム **1-8**  
 MAB 非アクティビティ タイマー  
   デフォルト設定 **10-33**  
   範囲 **10-36**  
 MAC/PHY コンフィギュレーション ステータス TLV **29-2**  
 MAC アドレス  
   ACL での **36-25**  
   IP アドレス アソシエーション **39-8**  
   IP ソース バインディング テーブルで表示する **24-26**  
   VLAN でのラーニングをディセーブルにする **7-23**  
   VLAN との対応付け **7-13**  
   アドレス テーブルを構築する **7-13**  
   エージング タイム **7-14**  
   検出する **7-24**  
   スタティック  
     許可する **7-22, 7-24**  
     削除する **7-21**  
     追加する **7-21**  
     特性 **7-20**  
     ドロップする **7-22**  
   ダイナミック  
     削除する **7-15**  
     ラーニング **7-13**  
   デフォルト設定 **7-14**

  表示する **7-24**  
 MAC アドレス /VLAN マッピング **14-26**  
 MAC アドレス通知、サポート **1-13**  
 MAC アドレス テーブル移動更新  
   設定時の注意事項 **23-8**  
   設定する **23-12**  
   説明 **23-6**  
   デフォルト設定 **23-8**  
   モニタリング **23-14**  
 MAC アドレス ラーニング **1-5**  
 MAC アドレス ラーニング、VLAN でディセーブルにする **7-23**  
 MAC 拡張アクセス リスト  
   QoS 分類の **37-5**  
   QoS を設定する **37-43**  
   作成する **36-25**  
   定義済み **36-25**  
   レイヤ 2 インターフェイスに対して適用する **36-27**  
 MAC 認証バイパス **10-36**  
   「MAB」を参照  
   概要 **10-16**  
   設定する **10-56**  
 maximum-paths コマンド **39-54, 39-95**  
 MDA  
   設定時の注意事項 **10-12 ~ 10-13**  
   説明 **1-9, 10-12**  
   認証プロセスでの例外 **10-5**  
 MHSRP **44-4**  
 MIB  
   SNMP の相互作用 **34-4**  
   概要 **34-1**  
 mrouter ポート **23-3, 23-5**  
 MSDP  
   MSDP 接続および統計情報のクリア **49-19**  
   SA メッセージ  
     キャッシュ エントリのクリア **49-20**  
     モニタリング **49-19**  
   Source-Active メッセージ  
   TTL によるデータの制限 **49-14**

- アドバタイズされる送信元の制限 [49-10](#)
- キャッシング [49-7](#)
- 着信のフィルタリング [49-15](#)
- 定義 [49-2](#)
- ピアからのフィルタリング [49-11](#)
- ピアへのフィルタリング [49-13](#)
- 概要 [49-1](#)
- 加入遅延、定義 [49-7](#)
- サポート [1-13](#)
- 送信元情報の制御
  - スイッチから発信 [49-10](#)
  - スイッチで受信 [49-15](#)
  - スイッチによる転送 [49-12](#)
- デフォルト設定 [49-4](#)
- デンス モード領域
  - SA メッセージの送信 [49-17](#)
  - 発信元アドレスの指定 [49-18](#)
- 発信元アドレス、変更 [49-18](#)
- ピア
  - シャットダウン [49-17](#)
  - 送信元情報の要求 [49-8](#)
  - デフォルトの設定 [49-4](#)
  - ピアリング関係、概要 [49-1](#)
  - モニタリング [49-19](#)
- ピア RPF フラッドイング [49-2](#)
- フィルタリング
  - 着信 SA メッセージ [49-15](#)
  - ピアからの SA 要求 [49-11](#)
  - ピアへの SA メッセージ [49-13](#)
- メッシュ グループ
  - 設定 [49-16](#)
  - 定義 [49-16](#)
- 利点 [49-3](#)
- MSTP
  - BPDU ガード
    - イネーブルにする [21-11](#)
    - 説明 [21-2](#)
  - BPDU フィルタリング
    - イネーブルにする [21-12](#)
  - 説明 [21-3](#)
  - CIST、説明 [20-3](#)
  - CIST リージョナル ルート [20-3, 20-5](#)
  - CIST ルート [20-5](#)
  - CST
    - 定義 [20-3](#)
    - リージョン間の動作 [20-4](#)
  - EtherChannel ガード
    - イネーブルにする [21-15](#)
    - 説明 [21-7](#)
  - IEEE 802.1D との相互運用性
    - 移行プロセスの再起動 [20-26](#)
    - 説明 [20-8](#)
  - IEEE 802.1s
    - 実装 [20-6](#)
    - ポートの役割名の変更 [20-7](#)
    - 用語 [20-5](#)
  - IST
    - 定義 [20-2](#)
    - マスター [20-3](#)
    - リージョン内の動作 [20-3](#)
  - MST リージョン
    - CIST [20-3](#)
    - IST [20-2](#)
    - サポートされるスパニングツリー インスタンス [20-2](#)
    - 設定 [20-16](#)
    - 説明 [20-2](#)
    - ホップ カウント メカニズム [20-5](#)
  - Port Fast
    - イネーブルにする [21-10](#)
    - 説明 [21-2](#)
  - Port Fast 対応ポートのシャットダウン [21-2](#)
  - VLAN と MST インスタンスのマッピング [20-16](#)
  - インターフェイスの状態、転送のブロッキング [21-2](#)
  - 概要 [20-2](#)
  - 拡張システム ID
    - 異常動作 [20-18](#)

セカンダリ ルート スイッチへの影響 **20-19**

ルート スイッチへの影響 **20-18**

境界ポート

設定時の注意事項 **20-16**

説明 **20-6**

サポートされるインスタンス **19-10**

サポートされるオプション機能 **1-6**

ステータスの表示 **20-27**

ステータス、表示 **20-27**

設定

MST リージョン **20-16**

高速コンバージェンス用リンク タイプ **20-25**

最大エージング タイム **20-24**

最大ホップ カウント **20-25**

スイッチ プライオリティ **20-22**

セカンダリ ルート スイッチ **20-19**

転送遅延時間 **20-24**

ネイバー タイプ **20-26**

パス コスト **20-21**

ポート プライオリティ **20-20**

ルート スイッチ **20-18**

設定時の注意事項 **20-15, 21-10**

設定する

hello タイム **20-23**

デフォルト設定 **20-15**

デフォルトのオプション機能設定 **21-10**

モード間での相互運用性と互換性 **19-10**

モードのイネーブル化 **20-16**

ルート ガード

イネーブルにする **21-16**

説明 **21-8**

ルート スイッチ

異常動作 **20-18**

拡張システム ID の影響 **20-18**

設定 **20-18**

ルート スイッチ 選択を防止する **21-8**

ループ ガード

イネーブルにする **21-16**

説明 **21-9**

multiauth

アクセス不能認証バイパスのサポート **10-23**

multiauth モード

「複数認証モード」を参照

Multicast Source Discovery Protocol

「MSDP」を参照

multicast storm-control コマンド **27-4**

Multiple HSRP

「MHSRP」を参照

Multiple VPN Routing/Forwarding、カスタマー エッジ デバイスでの

「Multi-VRF CE」を参照

Multi-VRF CE

サポート **1-12**

設定 **39-80**

設定時の注意事項 **39-81**

設定例 **39-89**

定義 **39-78**

デフォルト設定 **39-80**

ネットワーク コンポーネント **39-80**

パケット転送処理 **39-80**

MVR

IGMPv3 と **26-21**

アドレスのエイリアス **26-21**

アプリケーション例 **26-18**

インターフェイスの設定 **26-23**

グローバル パラメータを設定する **26-21**

設定時の注意事項 **26-21**

説明 **26-17**

デフォルト設定 **26-20**

マルチキャスト TV アプリケーション **26-18**

モード **26-22**

モニタリング **26-24**

## N

NAC

AAA ダウン ポリシー **1-10**

RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1x 検証 [10-57](#)

RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1x 認証 [10-57](#)

アクセス不能認証バイパス [1-10](#), [10-52](#)

クリティカル認証 [10-23](#), [10-52](#)

レイヤ 2 IEEE 802.1x 検証 [1-9](#), [10-28](#), [10-57](#)

レイヤ 2 IP 検証 [1-10](#)

## NameSpace Mapper

「NSM」を参照

## NEAT

概要 [10-29](#)

設定する [10-58](#)

## Network Admission Control

### NAC

## Network Assistant

説明 [1-4](#)

利点 [1-2](#)

## Not-So-Stubby-Area

「NSSA」を参照

no コマンド [2-4](#)

NSAP、ISO IGRP アドレスとして [39-67](#)

## NSF 認識

IS-IS [39-69](#)

NSM [5-3](#)

NSSA、OSPF [39-32](#)

## NTP

アソシエーション

定義済み [7-2](#)

概要 [7-2](#)

サポート [1-5](#)

時刻

サービス [7-2](#)

同期をとる [7-2](#)

層 [7-2](#)

## O

### Open1x

設定する [10-63](#)

### Open1x 認証

概要 [10-29](#)

### Open Shortest Path First

「OSPF」を参照

### OSPF

IPv6 用 [40-7](#)

LSA グループ ペーシング [39-35](#)

インターフェイス パラメータ、設定 [39-30](#)

エリア パラメータ、設定 [39-32](#)

仮想リンク [39-33](#)

経路集約 [39-33](#)

サポート [1-12](#)

設定 [39-29](#)

説明 [39-27](#)

デフォルト設定

設定 [39-28](#)

メトリック [39-33](#)

ルート [39-33](#)

モニタリング [39-36](#)

ルータ ID [39-35](#)

## P

### PAgP

「EtherChannel」を参照

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [18-9](#)

### PBR

イネーブル化 [39-104](#)

高速スイッチングされたポリシーベース ルーティング [39-105](#)

定義 [39-102](#)

ローカル ポリシーベース ルーティング [39-105](#)

PE/CE ルーティング、設定 [39-89](#)

### Per-VLAN Spanning-Tree plus

「PVST+」を参照

### PIM

Shortest Path Tree、使用の延期 [48-38](#)

概要 [48-4](#)

- 共有ツリーおよび送信元ツリー、概要 **48-37**
  - サポート **1-13**
  - スタブ ルーティング
    - イネーブル化 **48-24**
    - 概要 **48-5**
    - 設定時の注意事項 **48-24**
    - 表示 **48-65**
  - スパース モード
    - RPF 検索 **48-9**
    - 概要 **48-5**
    - 加入メッセージおよび共有ツリー **48-5**
    - プルーニング メッセージ **48-5**
  - デフォルト設定 **48-10**
  - デンス モード
    - RPF 検索 **48-9**
    - 概要 **48-5**
    - ランデブー ポイント (RP)、説明 **48-5**
  - ネイバーの表示 **48-65**
  - バージョン
    - v2 の改善点 **48-4**
    - 相互運用性 **48-11**
    - 相互運用性に関するトラブルシューティング **48-36**
  - モードのイネーブル化 **48-13**
  - ルータ クエリー メッセージ インターバル、変更 **48-40**
  - PIM-DVMRP、スヌーピング方式としての **26-8**
  - ping
    - 概要 **51-6**
  - PoE
    - auto モード **12-6**
    - CDP に対する電力ネゴシエーションの拡張機能 **12-5**
    - Cisco インテリジェント電力管理 **12-5**
    - IEEE 電力分類レベル **12-6**
    - static モード **12-7**
    - サポートされるデバイス **12-4**
    - サポートされる標準 **12-5**
    - 受電装置の検出と初期電力割り当て **12-5**
    - 設定する **12-24**
    - 低電力モードで動作する高電力装置 **12-5**
    - 電力管理モード **12-6**
    - 電力消費 **12-25**
    - 電力消費を伴う CDP、説明 **12-5**
    - 電力ネゴシエーションを伴う CDP、説明 **12-5**
    - トラブルシューティング **51-4**
    - パワー バジェット **12-25**
    - ポリシング電力の使用方法 **12-7**
    - モニタリング **12-7**
  - Port Aggregation Protocol
    - 「EtherChannel」を参照
  - Port Fast
    - イネーブルにする **21-10**
    - サポート **1-6**
    - 説明 **21-2**
    - モード、スパニングツリー **14-28**
  - Port not Forwarding アラーム **3-3**
  - Port not Operating アラーム **3-3**
  - Power over Ethernet
    - 「PoE」を参照
  - Protocol-Independent Multicast Protocol
    - 「PIM」を参照
  - PVST+
    - IEEE 802.1Q トランキングの相互運用性 **19-11**
    - サポートされるインスタンス **19-10**
    - 説明 **19-9**
- 
- ## Q
- QoS
    - DSCP 透過 **37-38**
    - IP 電話
      - 検出と信頼済みの設定 **37-19, 37-36**
      - 自動分類とキューイング **37-19**
    - QoS ラベル、定義済み **37-3**
    - 暗黙の拒否 **37-7**
    - 概要 **37-1**
    - 基本モデル **37-3**
    - キュー

- SRR、説明 [37-14](#)
- WTD、説明 [37-13](#)
- 高優先順位（緊急） [37-18, 37-76](#)
- 出力特性を設定する [37-69](#)
- 入力特性を設定する [37-65](#)
- 場所 [37-13](#)
- クラス マップ
  - 設定する [37-44](#)
  - 表示 [37-77](#)
- グローバルにイネーブルにする [37-33](#)
- 再書き込み [37-18](#)
- サポート [1-11](#)
- 自動 QoS
  - VoIP 用にイネーブル化 [37-25](#)
  - 実行コンフィギュレーションでの影響 [37-24](#)
  - 出力キューのデフォルト [37-20](#)
  - 初期設定を表示する [37-27](#)
  - 生成コマンドのリスト [37-21](#)
  - 生成コマンドを表示する [37-25](#)
  - 設定時の注意事項 [37-24](#)
  - 設定とデフォルト表示 [37-27](#)
  - 設定例 [37-26](#)
  - 説明 [37-19](#)
  - ディセーブルにする [37-25](#)
  - トラフィックを分類する [37-19](#)
  - 入力キューのデフォルト [37-20](#)
- 出力インターフェイスで帯域幅を制限する [37-76](#)
- 出力キュー
  - DSCP 値または CoS 値のマッピング [37-72](#)
  - SRR の共有重みを設定する [37-75](#)
  - SRR のシェーピング重みを設定する [37-74](#)
  - WTD しきい値の設定 [37-70](#)
  - WTD、説明 [37-17](#)
  - しきい値マップを表示する [37-73](#)
  - スケジューリング、説明 [37-4](#)
  - 説明 [37-3](#)
  - バッファ領域を割り当てる [37-70](#)
  - バッファ割り当てスキーム、説明 [37-16](#)
  - フローチャート [37-16](#)
- 信頼状態
  - 信頼済みデバイス [37-36](#)
  - 説明 [37-4](#)
  - ドメイン内 [37-34](#)
  - 別のドメインとの境界 [37-38](#)
- 設定時の注意事項
  - 自動 QoS [37-24](#)
  - 標準 QoS [37-31](#)
- 設定する
  - DSCP の透過性 [37-38](#)
  - DSCP マップ [37-59](#)
  - IP 拡張 ACL [37-42](#)
  - IP 標準 ACL [37-41](#)
  - MAC ACL [37-43](#)
  - 自動 QoS [37-19](#)
  - 集約ポリシング機能 [37-57](#)
  - 出力キューの特性 [37-69](#)
  - 信頼境界 [37-36](#)
  - デフォルト ポート CoS 値 [37-36](#)
  - ドメイン内のポートの信頼状態 [37-34](#)
  - 入力キューの特性 [37-65](#)
  - 別のドメインとの境界での DSCP 信頼状態 [37-38](#)
  - ポリシー マップ、階層型 [37-50](#)
- デフォルト自動設定 [37-19](#)
- デフォルトの標準設定 [37-28](#)
- 統計情報を表示する [37-77](#)
- 入力キュー
  - DSCP 値または CoS 値のマッピング [37-66](#)
  - SRR の共有重みを設定する [37-68](#)
  - WTD しきい値の設定 [37-66](#)
  - WTD、説明 [37-15](#)
  - しきい値マップを表示する [37-66](#)
  - スケジューリング、説明 [37-3](#)
  - 説明 [37-3](#)
  - 帯域幅を割り当てる [37-68](#)
  - バッファと帯域幅の割り当て、説明 [37-15](#)
  - バッファ領域を割り当てる [37-67](#)
  - プライオリティ キュー、説明 [37-16](#)

プライオリティ キューを設定する **37-68**  
 フローチャート **37-14**  
 パケットの変更 **37-18**  
 フローチャート  
   出力キューイングとスケジューリング **37-16**  
   入力キューイングとスケジューリング **37-14**  
   分類 **37-6**  
   ポリシングとマーキング **37-10**  
 分類  
   DSCP の透過性、説明 **37-38**  
   IP ACL、説明 **37-5, 37-7**  
   IP トラフィックのオプション **37-5**  
   MAC ACL、説明 **37-5, 37-7**  
   クラス マップ、説明 **37-7**  
   信頼 DSCP、説明 **37-4**  
   信頼 IP precedence、説明 **37-4**  
   信頼済み CoS、説明 **37-4**  
   定義済み **37-3**  
   転送処理 **37-3**  
   非 IP トラフィックのオプション **37-4**  
   フレームとパケットでの **37-2**  
   フローチャート **37-6**  
   ポリシー マップ、説明 **37-7**  
 ポリサー  
   設定 **37-49, 37-54, 37-58**  
 ポリシー、インターフェイスに接続する **37-8**  
 ポリシー マップ  
   SVI での階層 **37-50**  
   階層 **37-8**  
   特性 **37-46**  
   表示する **37-78**  
   物理ポートでの非階層 **37-46**  
 ポリシング  
   説明 **37-3, 37-8**  
   トークン バケット アルゴリズム **37-9**  
 ポリシング機能  
   数 **37-32**  
   説明 **37-8**  
   タイプ **37-9**

  表示する **37-77**  
   マーキング、説明 **37-3, 37-8**  
   マークダウン アクション **37-49, 37-54**  
   マッピング テーブル  
     CoS/DSCP **37-60**  
     DSCP/CoS **37-63**  
     DSCP/DSCP 変換 **37-64**  
     IP precedence/DSCP **37-61**  
     タイプ **37-12**  
   表示する **37-77**  
   ポリシング済み DSCP **37-62**  
 QoS の CoS 入力キューしきい値マップ **37-15**  
 QoS の DSCP 入力キューしきい値マップ **37-15**  
 Quality Of Service  
   「QoS」を参照  
 Quality of Service  
   「QoS」を参照

## R

### RADIUS

AAA サーバ グループを定義する **9-33**  
 概要 **9-20**  
 クラスタでの **6-12**  
 サーバ ロード バランシング **9-41**  
 サーバを指定する **9-29**  
 サポート **1-10**  
 設定する  
   アカウントिंग **9-36**  
   通信、グローバル **9-29, 9-37**  
   通信、サーバ単位 **9-29**  
   認可 **9-35**  
   認証 **9-31**  
   複数 UDP ポート **9-29**  
 設定を表示する **9-41**  
 操作 **9-21**  
 属性  
   ベンダー固有 **9-37**  
   ベンダー専用 **9-39**

- デフォルト設定 [9-28](#)
- ネットワーク環境の提案 [9-20](#)
- 方式リスト、定義済み [9-28](#)
- ユーザに対するサービスを制限する [9-35](#)
- ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする [9-36](#)
- RADIUS 許可の変更 [9-22](#)
- Rapid Per-VLAN Spanning-Tree plus
  - 「Rapid PVST+」を参照
- Rapid PVST+
  - IEEE 802.1Q トランッキングの相互運用性 [19-11](#)
  - サポートされるインスタンス [19-10](#)
  - 説明 [19-9](#)
- RARP [39-9](#)
- rcommand コマンド [6-13](#)
- RCP
  - イメージファイル
    - アップロードする [A-39](#)
    - サーバを準備する [A-36](#)
    - ダウンロードする [A-37](#)
    - 古いイメージを削除する [A-39](#)
  - 設定ファイル
    - アップロードする [A-19](#)
    - 概要 [A-17](#)
    - サーバを準備する [A-17](#)
    - ダウンロードする [A-18](#)
- Remote Authentication Dial-In User Service
  - 「RADIUS」を参照
- REP
  - SNMP トラップ、設定 [22-14](#)
  - VLAN ブロッキング [22-13](#)
  - VLAN ロード バランシング [22-4](#)
  - VLAN ロード バランシングのトリガー [22-5](#)
  - インターフェイスの設定 [22-10](#)
  - エージング タイマー [22-8](#)
  - オープン セグメント [22-2](#)
  - および STP [22-6](#)
  - 管理 VLAN [22-9](#)
  - 管理 VLAN、設定 [22-9](#)
- コンバージェンス [22-4](#)
- サポートされるインターフェイス [22-1](#)
- 手動によるプリエンプション、設定 [22-14](#)
- セカンダリ エッジ ポート [22-4](#)
- セグメント [22-1](#)
  - 特性 [22-2](#)
- 設定時の注意事項 [22-7](#)
- デフォルト設定 [22-7](#)
- ネイバー オフセット番号 [22-4](#)
- プライマリ エッジ ポート [22-4](#)
- プリエンプション遅延時間 [22-5](#)
- ポート [22-6](#)
- モニタリング [22-15](#)
- リンク完全性の確認 [22-3](#)
- リング セグメント [22-2](#)
- Resilient Ethernet Protocol
  - 「REP」を参照
- RFC
  - 1058、RIP [39-20](#)
  - 1112、IP マルチキャストと IGMP [26-2](#)
  - 1157、SNMPv1 [34-2](#)
  - 1163、BGP [39-45](#)
  - 1166、IP アドレス [39-5](#)
  - 1253、OSPF [39-27](#)
  - 1267、BGP [39-45](#)
  - 1305、NTP [7-2](#)
  - 1587、NSSA [39-27](#)
  - 1757、RMON [32-2](#)
  - 1771、BGP [39-45](#)
  - 1901、SNMPv2C [34-2](#)
  - 1902 ~ 1907、SNMPv2 [34-2](#)
  - 2236、IP マルチキャストと IGMP [26-2](#)
  - 2273-2275、SNMPv3 [34-2](#)
- RFC 5176 規定 [9-23](#)
- RIP
  - IPv6 用 [40-7](#)
  - アドバタイズメント [39-20](#)
  - サポート [1-12](#)
  - サマリー アドレス [39-24](#)

スプリット ホライズン **39-24**

設定 **39-22**

説明 **39-20**

デフォルト設定 **39-21**

認証 **39-23**

ホップ カウント **39-20**

## RMON

アラームとイベントをイネーブルにする **32-3**

概要 **32-1**

サポート **1-13**

サポートされるグループ **32-2**

ステータスを表示する **32-7**

デフォルト設定 **32-3**

統計情報

グループ イーサネットを収集する **32-6**

グループ履歴を収集する **32-5**

route-map コマンド **39-104**

## Routing Information Protocol

「RIP」を参照

## RSPAN

VLAN ベース **28-6**

宛先ポート **28-7**

概要 **1-13, 28-1**

受信トラフィック **28-4**

ステータスを表示する **28-24**

セッション

作成する **28-18**

定義済み **28-3**

特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する **28-23**

入力トラフィックをイネーブルにする **28-21**

モニタリングされるポートを指定する **28-18**

設定時の注意事項 **28-17**

送信トラフィック **28-5**

送信元ポート **28-5**

他の機能との相互動作 **28-8**

定義済み **28-2**

デフォルト設定 **28-10**

特性 **28-8**

モニタリングされるポート **28-5**

モニタリング ポート **28-7**

## RSTP

BPDU

形式 **20-12**

処理 **20-13**

IEEE 802.1D との相互運用性

移行プロセスの再起動 **20-26**

説明 **20-8**

トポロジの変更 **20-13**

「MSTP」も参照

アクティブ トポロジ **20-9**

概要 **20-9**

高速コンバージェンス

エッジ ポートおよび Port Fast **20-10**

説明 **20-10**

ポイントツーポイント リンク **20-10, 20-25**

ルート ポート **20-10**

指定スイッチ、定義 **20-9**

指定ポート、定義 **20-9**

提案合意ハンドシェイク プロセス **20-10**

ポートの役割

説明 **20-9**

同期 **20-11**

ルート ポート、定義 **20-9**

## S

### SCP

SSH と **9-59**

設定する **9-59**

「SCP」を参照

### SDM

テンプレート

数 **8-1**

設定する **8-4**

SDM テンプレート **43-4**

設定時の注意事項 **8-3**

設定する **8-3**

- タイプ 8-1
- デュアル IPv4/IPv6 8-2
- SD フラッシュ メモリ カード A-2
- Secure Copy Protocol
- Secure Socket Layer
  - 「SSL」を参照
- set-request オペレーション 34-4
- SFP
  - ステータス、表示する 51-6
  - セキュリティと識別情報 51-5
  - モニタリング ステータス 12-31, 51-6
- show access-lists hw-summary コマンド 36-19
- show alarm コマンド 3-13
- show cdp traffic コマンド 30-6
- show cluster members コマンド 6-13
- show configuration コマンド 12-28
- show forward コマンド 51-12
- show interfaces switchport 23-4
- show interfaces コマンド 12-20, 12-28
- show l2protocol コマンド 18-14, 18-16, 18-17
- show lldp traffic コマンド 29-11
- show platform forward コマンド 51-12
- show running-config コマンド
  - ACL を表示する 36-17, 36-18
  - インターフェイスの説明 12-28
- show コマンドと more コマンドの出力、フィルタリング 2-10
- shutdown コマンド、インターフェイスでの 12-32
- SmartPort マクロ
  - グローバル パラメータ値の適用 13-3
  - シスコのデフォルト マクロの適用 13-3
  - 設定時の注意事項 13-2
  - デフォルト設定 13-2
  - トレース 13-2
  - 表示 13-5
- SNAP 30-1
- SNMP
  - CPU しきい値通知を設定する 34-17
  - ifIndex 値 34-6
  - IP SLA と 45-2
  - MIB 変数にアクセスする 34-4
  - TFTP サーバによるアクセスを制限する 34-18
- エージェント
  - 説明 34-4
  - ディセーブルにする 34-8
- エンジン ID 34-7
- 概要 34-1, 34-4
- クラスタでの 6-12
- クラスタを管理する 6-14
- グループ 34-7, 34-10
- コミュニティ ストリング
  - 概要 34-4
  - 設定する 34-8
- サポートされるバージョン 34-2
- システム接点と場所 34-17
- システム ログ メッセージを NMS に対して制限する 33-10
- 情報
  - イネーブルにする 34-16
  - 説明 34-5
  - ディセーブルにする 34-16
  - トラップ キーワードと 34-13
  - トラップとの違い 34-5
  - ステータス、表示する 34-19
  - セキュリティ レベル 34-3
  - 設定例 34-18
  - 帯域内管理 1-5
  - 通知 34-5
  - デフォルト設定 34-7
  - トラップ
    - MAC アドレス通知をイネーブルにする 7-15, 7-17, 7-19
    - イネーブルにする 34-13
    - 概要 34-1, 34-4
    - 情報との違い 34-5
    - 説明 34-3, 34-5
    - タイプ 34-13
    - ディセーブルにする 34-16

- トラップ マネージャ、設定する [34-14](#)
- 認証レベル [34-11](#)
- ホスト [34-7](#)
- マネージャ機能 [1-4, 34-3](#)
- ユーザ [34-7, 34-10](#)
- SNMPv1 [34-2](#)
- SNMPv2C [34-2](#)
- SNMPv3 [34-2](#)
- SNMP と Syslog、IPv6 による [40-8](#)
- SNMP トラップ
  - REP [22-14](#)
- Source-Specific Multicast
  - 「SSM」を参照
- SPAN
  - VLAN ベース [28-6](#)
  - 宛先ポート [28-7](#)
  - 概要 [1-13, 28-1](#)
  - 受信トラフィック [28-4](#)
  - ステータスを表示する [28-24](#)
  - セッション
    - 宛先（モニタリング）ポートを削除する [28-13](#)
    - 作成する [28-11](#)
    - 定義済み [28-3](#)
    - 特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する [28-16](#)
    - 入力転送を設定する [28-15, 28-22](#)
    - 入力トラフィックをイネーブルにする [28-14](#)
    - モニタリングされるポートを指定する [28-11](#)
  - 設定時の注意事項 [28-10](#)
  - 送信トラフィック [28-5](#)
  - 送信元ポート [28-5](#)
  - 他の機能との相互動作 [28-8](#)
  - デフォルト設定 [28-10](#)
  - ポート、制約事項 [27-11](#)
  - モニタリングされるポート [28-5](#)
  - モニタリング ポート [28-7](#)
- SPAN トラフィック [28-4](#)
- SRR
  - 共有モード [37-14](#)
- サポート [1-12](#)
- シェーピング モード [37-14](#)
- 設定する
  - 出力キューでの共有重み [37-75](#)
  - 出力キューでのシェーピング重み [37-74](#)
  - 入力キューでの共有重み [37-68](#)
- 説明 [37-14](#)
- SSH
  - 暗号化ソフトウェア イメージ [9-47](#)
  - 暗号化方式 [9-48](#)
  - 設定 [9-49](#)
  - 説明 [1-5, 9-48](#)
  - ユーザ認証方式、サポートされる [9-48](#)
- SSL
  - 暗号化ソフトウェア イメージ [9-52](#)
  - セキュア HTTP クライアントを設定する [9-57](#)
  - セキュア HTTP サーバを設定する [9-56](#)
  - 設定時の注意事項 [9-55](#)
  - 説明 [9-52](#)
  - モニタリング [9-58](#)
- SSM
  - CGMP の制限 [48-16](#)
  - IGMPv3 [48-14](#)
  - IGMPv3 ホスト シグナリング [48-16](#)
  - IGMP スヌーピング [48-16](#)
  - Internet Standard Multicast との違い [48-14](#)
  - IP アドレス範囲 [48-15](#)
  - PIM [48-14](#)
  - アドレス管理に関する制約 [48-16](#)
  - コンポーネント [48-14](#)
  - ステート維持の制限 [48-17](#)
  - 設定 [48-14, 48-17](#)
  - 設定時の注意事項 [48-16](#)
  - 動作 [48-15](#)
  - モニタリング [48-17](#)
- SSM マッピング [48-17](#)
- DNS ベース [48-19, 48-21](#)
- 概要 [48-18](#)
- スタティック [48-19, 48-21](#)

- スタティック トラフィック転送 **48-23**
- 制限 **48-18**
- 設定 **48-17, 48-20**
- 設定時の注意事項 **48-18**
- モニタリング **48-23**
- standby ip コマンド **44-7**
- STP
  - BackboneFast
    - イネーブルにする **21-14**
    - 説明 **21-5**
    - ディセーブルにする **21-15**
  - BPDU ガード
    - イネーブルにする **21-11**
    - 説明 **21-2**
    - ディセーブルにする **21-12**
  - BPDU フィルタリング
    - イネーブルにする **21-12**
    - 説明 **21-3**
    - ディセーブルにする **21-13**
  - BPDU メッセージ交換 **19-3**
  - EtherChannel ガード
    - イネーブルにする **21-15**
    - 説明 **21-7**
    - ディセーブルにする **21-15**
  - IEEE 802.1D とブリッジ ID **19-4**
  - IEEE 802.1D とマルチキャスト アドレス **19-8**
  - IEEE 802.1Q トランクでの制限 **19-10**
  - IEEE 802.1t と VLAN 識別情報 **19-4**
  - Port Fast
    - イネーブルにする **21-10**
    - 説明 **21-2**
  - Port Fast 対応ポートのシャットダウン **21-2**
  - UplinkFast
    - イネーブルにする **21-14**
    - 説明 **21-4**
  - VLAN ブリッジ **19-11**
  - インターフェイスの状態
    - 概要 **19-4**
    - ディセーブル **19-7**
    - 転送する **19-5, 19-7**
    - ブロッキング **19-6**
    - ラーニング **19-6**
    - リスニング **19-6**
  - インターフェイスの状態、転送のブロッキング **21-2**
  - および REP **22-6**
  - 下位 BPDU **19-3**
  - 概要 **19-2**
  - カウンタ、クリア **19-24**
  - 拡張システム ID
    - 概要 **19-4**
    - セカンダリ ルート スイッチの影響 **19-17**
    - 予期しない動作 **19-16**
    - ルート スイッチの影響 **19-15**
  - 間接リンク障害を検出する **21-6**
  - サポートされるインスタンス **19-10**
  - サポートされるオプション機能 **1-6**
  - サポートされる機能 **1-6**
  - サポートされるプロトコル **19-9**
  - サポートされるモード **19-9**
  - 指定スイッチ、定義済み **19-4**
  - 指定ポート、定義済み **19-4**
  - 冗長接続性 **19-8**
  - ステータス、表示する **19-23**
  - ステータスを表示する **19-23**
  - 設定
    - hello タイム **19-21**
    - 最大エージング タイム **19-22**
    - セカンダリ ルート スイッチ **19-17**
    - 転送遅延時間 **19-22**
    - ポート プライオリティ **19-17**
  - 設定時の注意事項 **19-12, 21-10**
  - 設定する
    - スイッチ プライオリティ **19-20**
    - スパニングツリー モード **19-14**
    - 転送保留カウント **19-23**
    - パス コスト **19-19**
    - ルート スイッチ **19-15**

タイマー、説明 **19-21**  
 ディセーブルにする **19-15**  
 デフォルト設定 **19-12**  
 デフォルトのオプション機能設定 **21-10**  
 パス コスト **14-25**  
 ポート プライオリティ **14-24**  
 マルチキャスト アドレス、影響 **19-8**  
 モード間での相互運用性と互換性 **19-10**  
 優位 BPDU **19-3**  
 ルート ガード  
     イネーブルにする **21-16**  
     説明 **21-8**  
 ルート スイッチ  
     拡張システム ID の影響 **19-4, 19-15**  
     設定する **19-15**  
     選択 **19-3**  
     予期しない動作 **19-16**  
 ルート スイッチ選択を防止する **21-8**  
 ルート ポート選択のアクセラレーション **21-4**  
 ルート ポート、定義済み **19-3**  
 ループ ガード  
     イネーブルにする **21-16**  
     説明 **21-9**  
 レイヤ 2 プロトコル トネリング **18-8**  
 ロード シェアリング  
     概要 **14-23**  
     パス コストを使用する **14-25**  
     ポート プライオリティを使用する **14-23**

**SunNet Manager 1-4**

**SVI**  
     IP ユニキャスト ルーティング **39-3**  
     VLAN の接続 **12-9**

**Switch Database Management**  
     「SDM」を参照  
 switchport backup interface **23-4, 23-5**  
 switchport block multicast コマンド **27-7**  
 switchport block unicast コマンド **27-7**  
 switchport mode dot1q-tunnel コマンド **18-7**  
 switchport protected コマンド **27-6**

switchport コマンド **12-16**

Syslog

「システム メッセージ ロギング」を参照

## T

TACACS+

アカウントティング、定義済み **9-12**

概要 **9-11**

クラスタでの **6-12**

サーバを指定する **9-14**

サポート **1-10**

設定する

    アカウントティング **9-18**

    認可 **9-17**

    認証キー **9-14**

    ログイン認証 **9-15**

設定を表示する **9-19**

操作 **9-13**

デフォルト設定 **9-14**

認可、定義済み **9-12**

認証、定義済み **9-12**

ユーザに対するサービスを制限する **9-17**

ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする **9-18**

tar ファイル

イメージ ファイルの形式 **A-27**

作成する **A-7**

抽出する **A-8**

内容を表示する **A-8**

TCL スクリプト、組み込みイベント マネージャによる登録と定義 **35-6**

TDR **1-14**

Telnet

管理インターフェイスにアクセスする **2-10**

接続数 **1-5**

パスワードを設定する **9-6**

Terminal Access Controller Access Control System Plus

「TACACS+」を参照

## TFTP

## イメージファイル

アップロードする **A-30**サーバを準備する **A-28**削除する **A-30**ダウンロードする **A-28**サーバによるアクセスを制限する **34-18**自動設定を設定する **4-8**

## 設定ファイル

アップロードする **A-13**サーバを準備する **A-12**ダウンロードする **A-12**ベース ディレクトリの設定ファイル **4-8**TFTP サーバ **1-4**time-range コマンド **36-14**

## TLV

LLDP **29-1**LLDP-MED **29-2**定義済み **29-1**ToS **1-11**traceroute コマンド **51-9**

「IP traceroute」も参照

traceroute、レイヤ 2

1 ポートに複数のデバイス **51-8**ARP **51-7**CDP **51-7**IP アドレスおよびサブネット **51-7**MAC アドレスおよび VLAN **51-7**説明 **51-7**ブロードキャスト トラフィック **51-7**マルチキャスト トラフィック **51-7**ユニキャスト トラフィック **51-7**

tracerout、レイヤ 2

使用上の注意事項 **51-7**

## U

## UDLD

イネーブル化

グローバル **31-5**

イネーブルにする

インターフェイスごとの **31-5**インターフェイスをリセットする **31-6**概要 **31-1**検出メカニズムをエコーする **31-3**サポート **1-6**ステータス、表示する **31-7**設定時の注意事項 **31-4**

ディセーブルにする

インターフェイスごとの **31-5**グローバルに **31-5**光ファイバインターフェイスでの **31-5**デフォルト設定 **31-4**ネイバー データベース **31-2**リンク検出メカニズム **31-1**レイヤ 2 プロトコル トンネリング **18-11**UDLD シャットダウン インターフェイスをリセットする **31-6**UDP ジッタ、設定する **45-9**UDP ジッタ動作、IP SLA **45-9**UDP、設定 **39-16**unicast storm control コマンド **27-4**

UNIX Syslog サーバ

サポートされる機能 **33-14**デーモンの設定 **33-13**メッセージ ロギング設定 **33-13**

UplinkFast

イネーブルにする **21-14**説明 **21-4**ディセーブルにする **21-14**

## V

## VLAN

1006 ~ 4094 の ID を設定する **14-11**RSPAN での送信元トラフィックを制限する **28-23**SPAN での送信元トラフィックを制限する **28-16**STP と IEEE 802.1Q トランク **19-10**

- SVI による接続 [12-9](#)
- VLAN データベースに追加する [14-8](#)
- VLAN ブリッジ STP [19-11, 50-2](#)
- VTP モード [15-3](#)
- 拡張範囲 [14-1, 14-11](#)
- 機能 [1-7](#)
- サービス プロバイダー ネットワーク内のカスタマー番号 [18-3](#)
- 削除する [14-9](#)
- 作成する [14-9](#)
- サポートされる [14-2](#)
- サポートされる番号 [1-7](#)
- 図示 [14-2](#)
- スタティック アクセス ポート [14-10](#)
- スパンニングツリー インスタンスと [14-2, 14-6, 14-12](#)
- 設定 [14-1](#)
- 設定時の注意事項、拡張範囲 VLAN [14-11](#)
- 設定時の注意事項、標準範囲 VLAN [14-5](#)
- 説明 [12-2, 14-1](#)
- ダイナミック アドレスのエイジング [19-9](#)
- 追加 [14-8](#)
- デフォルト設定 [14-8](#)
- トークンリング [14-5](#)
- トランク上で許可される [14-20](#)
- 内部 [14-12](#)
- ネイティブ、設定する [14-22](#)
- パラメータ [14-4](#)
- 表示する [14-15](#)
- 標準範囲 [14-1, 14-4](#)
- 変更する [14-8](#)
- ポート メンバーシップ モード [14-3](#)
- マルチキャスト [26-17](#)
- vlan.dat ファイル [14-4](#)
- VLAN 1、トランク ポート上でディセーブルにする [14-20](#)
- VLAN 1 の最小化 [14-20](#)
- vlan dot1q tag native コマンド [18-5](#)
- VLAN ID、検出する [7-24](#)
- VLAN Query Protocol
  - 「VQP」を参照
- VLAN 間ルーティング [1-12, 39-2](#)
- VLAN 管理ドメイン [15-2](#)
- vlan グローバル コンフィギュレーション コマンド [14-6](#)
- VLAN コンフィギュレーション モード [2-2](#)
- VLAN 設定
  - 起動時 [14-6](#)
  - 保存 [14-6](#)
- VLAN データベース
  - VLAN の保存 [14-4](#)
  - VTP と [15-1](#)
  - スタートアップ コンフィギュレーション ファイルと [14-6](#)
  - 保存されている VLAN 設定 [14-6](#)
- VLAN トランッキング プロトコル
  - 「VTP」を参照
- VLAN トランク [14-15](#)
- VLAN の削除 [14-9](#)
- VLAN フィルタリングと SPAN [28-6](#)
- VLAN ブロッキング、REP [22-13](#)
- VLAN マップ
  - サポート [1-8](#)
  - 表示 [36-28](#)
- VLAN マネジメント ポリシー サーバ
  - 「VMPS」を参照
- VLAN メンバーシップ
  - 確認する [14-30](#)
  - モード [14-3](#)
- VLAN ロード バランシング
  - REP [22-4](#)
- VLAN ロード バランシング、Flex Link の
  - 設定時の注意事項 [23-8](#)
- VLAN ロード バランシング、トリガー [22-5](#)
- VLAN 割り当て応答、VMPS [14-26](#)
- VMPS
  - MAC アドレスの VLAN へのマッピング [14-26](#)
  - 管理する [14-31](#)
  - サーバ アドレスを入力する [14-29](#)
  - 再確認間隔、変更する [14-30](#)

- 設定時の注意事項 [14-28](#)
- 設定例 [14-32](#)
- 説明 [14-26](#)
- ダイナミック ポート メンバーシップ
  - 再確認する [14-30](#)
  - 説明 [14-27](#)
  - トラブルシューティング [14-32](#)
- デフォルト設定 [14-28](#)
- メンバーシップを再確認する [14-30](#)
- モニタリング [14-31](#)
- リトライ回数、変更する [14-31](#)
- Voice over IP [16-1](#)
- VPN
  - サービス プロバイダー ネットワーク内 [39-78](#)
  - フォワーディング [39-80](#)
  - ルーティングの設定 [39-88](#)
  - ルート [39-79](#)
- VPN ルーティングおよび転送テーブル
  - 「VRF」を参照
- VQP [1-7, 14-26](#)
- VRF
  - 定義 [39-80](#)
  - テーブル [39-78](#)
- VRF 認識サービス
  - ARP [39-85](#)
  - ftp [39-87](#)
  - HSRP [39-86](#)
  - ping [39-85](#)
  - SNMP [39-86](#)
  - syslog [39-86](#)
  - tftp [39-87](#)
  - traceroute [39-87](#)
  - 設定 [39-84](#)
- VTP
  - アドバタイズメント [14-17, 15-3, 15-4](#)
  - 拡張範囲 VLAN と [14-2, 15-1](#)
  - クライアント モード、設定する [15-12](#)
  - クライアントをドメインに追加する [15-16](#)
  - サーバ モード、設定する [15-10, 15-14](#)
- サポート [1-7](#)
- 使用する [15-1](#)
- 整合性検査 [15-4](#)
- 設定
  - 注意事項 [15-8](#)
  - 保存する [15-8](#)
  - 要件 [15-10](#)
- 設定の要件 [15-10](#)
- 設定リビジョン番号
  - 注意事項 [15-16](#)
  - リセットする [15-17](#)
- 説明 [15-1](#)
- デフォルト設定 [15-8](#)
- 統計情報 [15-18](#)
- トークンリングのサポート [15-4](#)
- ドメイン [15-2](#)
- ドメイン名 [15-9](#)
- トランスペアレント モード、設定 [15-11](#)
- バージョン
  - イネーブルにする [15-14](#)
- バージョン 1 [15-4](#)
- バージョン 2
  - 概要 [15-4](#)
  - 設定時の注意事項 [15-9](#)
- バージョン 3
  - 概要 [15-5](#)
- バージョン、注意事項 [15-9](#)
- パスワード [15-9](#)
- 標準範囲 VLAN と [14-2, 15-1](#)
- プルーニング
  - イネーブルにする [15-15](#)
  - 概要 [15-5](#)
  - サポート [1-7](#)
  - ディセーブルにする [15-15](#)
  - 例 [15-6](#)
- プルーニング適格リスト、変更する [14-21](#)
- モード
  - オフ [15-3](#)
  - クライアント [15-3](#)

サーバ [15-3](#)  
 トランスペアレント [15-3](#)  
 変遷 [15-3](#)  
 モニタリング [15-18](#)  
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [18-8](#)

## W

### WCCP

MD5 セキュリティ [47-3](#)  
 イネーブル化 [47-6](#)  
 クライアントから受信したトラフィックのリダイレク  
 ト [47-6](#)  
 サポートしない WCCPv2 機能 [47-5](#)  
 サポートしない機能 [47-5](#)  
 設定時の注意事項 [47-5](#)  
 説明 [47-2](#)  
 ダイナミック サービス グループ [47-4](#)  
 デフォルト設定 [47-5](#)  
 転送方式 [47-3](#)  
 認証 [47-3](#)  
 ネゴシエーション [47-3](#)  
 パケットのリダイレクト [47-4](#)  
 パケット戻し方式 [47-3](#)  
 パスワードの設定 [47-7](#)  
 表示 [47-9](#)  
 メッセージ交換 [47-2](#)  
 モニタリングおよびメンテナンス [47-9](#)  
 レイヤ 2 ヘッダー書き換え [47-3](#)

### Web Cache Communication Protocol

「WCCP」を参照

### Web 認証 [10-16](#)

設定する [11-17 ~ ??](#)  
 説明 [1-8](#)

### Web ベース認証

カスタマイズ可能な Web ページ [11-6](#)  
 説明 [11-1](#)

### Web ベース認証、他の機能との相互作用 [11-7](#)

### Weighted Tail Drop

「WTD」を参照

### WTD

サポート [1-11, 1-12](#)  
 しきい値を設定する  
 出力キュー セット [37-70](#)  
 入力キュー [37-66](#)  
 説明 [37-13](#)

## X

Xmodem プロトコル [51-2](#)

## あ

### アカウントティング

802.1x での [10-48](#)  
 IEEE 802.1x での [10-14](#)  
 RADIUS での [9-36](#)  
 TACACS+ での [9-12, 9-18](#)

アクセス拒否応答、VMPS [14-27](#)

### アクセス グループ

IPv4 ACL をインターフェイスに対して適用す  
 る [36-18](#)  
 レイヤ 2 [36-18](#)  
 レイヤ 3 [36-18](#)

### アクセス コントロール エントリ

「ACE」を参照

アクセス コントロール エントリ (ACE) [43-3](#)

### アクセスする

クラスタ、スイッチ [6-11](#)  
 コマンド スイッチ [6-9](#)  
 スイッチ クラスタ [6-11](#)  
 メンバ スイッチ [6-11](#)

アクセス不能認証バイパス [10-23](#)

multiauth ポートのサポート [10-23](#)

### アクセス ポート

スイッチ クラスタでの [6-8](#)  
 定義済み [12-3](#)  
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [18-11](#)

- アクセス リスト
  - 「ACL」を参照
- アクティブ トラフィック モニタリング、IP SLA **45-1**
- アクティブ リンク **23-2, 23-4, 23-5, 23-6**
- アクティブ ルータ **44-2**
- アップグレードする、ソフトウェア イメージを
  - 「ダウンロードする」を参照
- アップロードする
  - イメージ ファイル
    - FTP を使用する **A-35**
    - RCP を使用する **A-39**
    - TFTP を使用する **A-30**
    - 準備する **A-28, A-31, A-36**
    - 理由 **A-26**
  - 設定ファイル
    - FTP を使用する **A-16**
    - RCP を使用する **A-19**
    - TFTP を使用する **A-13**
    - 準備する **A-12, A-14, A-17**
    - 理由 **A-10**
- 宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel **38-7**
- 宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel **38-7**
- 宛先アドレス
  - IPv4 ACL での **36-9**
  - IPv6 ACL **43-6**
- アドバタイズメント
  - CDP **30-1**
  - LLDP **29-1, 29-2**
  - RIP **39-20**
  - VTP **14-17, 15-3, 15-4**
- アドミニストレーティブ ディスタンス
  - OSPF **39-33**
  - 定義 **39-107**
  - ルーティング プロトコルのデフォルト **39-96**
- アドレス
  - IPv6 **40-2**
  - MAC アドレス テーブルを表示する **7-24**
  - MAC、検出する **7-24**
  - スタティック
    - 追加と削除 **7-20**
    - 定義済み **7-12**
  - ダイナミック
    - エージング タイムを変更する **7-14**
    - エージングのアクセラレーション **19-9**
    - 削除する **7-15**
    - 定義済み **7-12**
    - デフォルト エージング **19-9**
    - ラーニング **7-13**
  - マルチキャスト
    - STP アドレス管理 **19-8**
    - グループ アドレス範囲 **48-3**
- アドレス解決 **7-24, 39-8**
- アドレス解決プロトコル
  - 「ARP」を参照
- アドレスのエイリアス **26-2**
- アプリケーション エンジン、トラフィックのリダイレクト **47-1**
- アベイラビリティ、機能 **1-6**
- アラーム
  - 温度 **3-2**
  - 電源装置 **3-2**
  - 表示 **3-13**
- アラーム、RMON **32-4**
- アラーム発生オプション
  - SNMP トラップ **3-4**
  - Syslog メッセージ **3-4**
  - 方法 **3-3**
  - リレー設定 **3-3**
- アラーム プロファイル
  - 作成または変更 **3-11**
  - 設定 **3-12**
- 暗号化、CipherSuite **9-54**
- 暗号化ソフトウェア イメージ
  - Kerberos **9-41**
  - SSH **9-47**
  - SSL **9-52**
- 暗号化、パスワードの **9-3**

## い

イーサネット VLAN  
 追加する [14-8](#)  
 デフォルトと範囲 [14-8](#)  
 変更する [14-8](#)

一時的な自己署名証明書 [9-53](#)

一致する、IPv4 ACL [36-5](#)

一般クエリー [23-5](#)

イネーブル化、SNMP トラップの [3-13](#)

イネーブル パスワード [9-3](#)

イベント、RMON [32-4](#)

イベント検出器、組み込みイベント マネージャ [35-2](#)

インターネット制御メッセージプロトコル  
 「ICMP」を参照

インターネット プロトコル バージョン 6  
 「IPv6」を参照

インターフェイス  
 Auto-MDIX、設定する [12-23](#)  
 カウンタ、クリアする [12-31](#)  
 管理 [1-4](#)  
 再起動 [12-32](#)  
 サポートされる [12-10](#)  
 シャットダウンする [12-32](#)  
 情報を表示する [12-30](#)  
 ステータス [12-30](#)  
 設定時の注意事項  
 デュプレックスと速度 [12-19](#)  
 設定する  
 手順 [12-10](#)  
 説明 [12-28](#)  
 タイプ [12-1](#)  
 デフォルト設定 [12-16](#)  
 デュプレックスと速度、設定する [12-20](#)  
 範囲 [12-12](#)  
 範囲マクロ [12-13](#)  
 番号 [12-10](#)  
 物理、指定する [12-10](#)  
 フロー制御 [12-22](#)

命名する [12-28](#)

モニタリング [12-30](#)

わかりやすい名前、追加 [12-28](#)

インターフェイス コマンド [12-10](#)

インターフェイス コンフィギュレーション

REP [22-10](#)

インターフェイス コンフィギュレーション モード [2-3](#)

インターフェイス タイプ [12-10](#)

インベントリ管理 TLV [29-3, 29-7](#)

## え

永続的な自己署名証明書 [9-53](#)

エージング タイマー、REP [22-8](#)

エージング タイム

MAC アドレス テーブル [7-14](#)

アクセラレーション

MSTP の [20-24](#)

STP での [19-9, 19-22](#)

最大

MSTP [20-24, 20-25](#)

STP での [19-22, 19-23](#)

エージング、短縮 [19-9](#)

エラー メッセージ、コマンド入力中の [2-5](#)

エリア ボーダ ルータ

「ABR」を参照

エリア ルーティング

IS-IS [39-67](#)

ISO IGRP [39-67](#)

## お

応答側、IP SLA

説明 [45-4](#)

応答時間、IP SLA で測定する [45-4](#)

オブジェクト トラッキング

HSRP [46-7](#)

IP SLA [46-9](#)

IP SLA、設定 [46-9](#)

- モニタリング **46-13**
  - オブジェクトトラッキングのプライマリ インターフェイス、DHCP、設定 **46-11**
  - オブジェクトのトラッキング **46-1**
  - オプション、管理 **1-4**
  - オフ モード、VTP **15-3**
  - 音声 VLAN
    - Cisco 7960 Phone、ポート接続 **16-1**
    - IP 電話音声トラフィック、説明 **16-2**
    - IP 電話データトラフィック、説明 **16-2**
    - IP 電話への接続 **16-4**
    - 音声トラフィックに対してポートを設定する
      - 802.Ip プライオリティ タグ付きフレーム **16-5**
    - 音声トラフィック用のポート設定
      - 802.IQ フレーム **16-5**
    - 設定時の注意事項 **16-3**
    - 説明 **16-1**
    - データトラフィックに対して IP 電話を設定する
      - 着信フレームの CoS のオーバーライド **16-6**
      - 着信フレームの CoS プライオリティの信頼 **16-6**
    - デフォルト設定 **16-3**
    - 表示する **16-7**
  - 音声認識 802.1x セキュリティ
    - ポートベース認証
      - 設定する **10-37**
      - 説明 **10-29, 10-37**
  - 温度アラーム、設定 **3-7, 3-8**
- 
- か**
- 階層、NTP **7-2**
  - 階層型ポリシー マップ
    - 設定時の注意事項 **37-31**
    - 設定する **37-50**
    - 説明 **37-11**
  - 階層ポリシー マップ **37-8**
  - 回復手順 **51-1**
  - 外部ネイバー、BGP **39-49**
  - カウンタ、インターフェイスをクリアする **12-31**
  - 拡散更新アルゴリズム (DUAL) **39-36**
  - 拡張 crashinfo ファイル **51-14**
  - 拡張 IGRP
    - 「EIGRP」を参照
  - 拡張オブジェクトトラッキング
    - DHCP プライマリ インターフェイス **46-11**
    - HSRP **46-7**
    - IP SLA **46-9**
    - IP SLA でのネットワーク モニタリング **46-11**
    - IP ルーティング ステート **46-2**
    - コマンド **46-1**
    - スタティック ルート プライマリ インターフェイス **46-11**
    - 追跡リスト **46-3**
    - 定義 **46-1**
    - バックアップ スタティック ルーティング **46-12**
    - ラインプロトコル ステート **46-2**
    - ルーティング ポリシー、設定 **46-12**
  - 拡張オブジェクトトラッキングのスタティック ルーティング **46-10**
  - 拡張システム ID
    - MSTP **20-18**
    - STP **19-4, 19-15**
  - 拡張範囲 VLAN
    - 作成する **14-12**
    - 設定 **14-11**
    - 設定時の注意事項 **14-11**
    - 定義済み **14-1**
    - 内部 VLAN ID を指定した作成 **14-14**
  - 拡張ユニバーサル識別情報
    - 「EUI」を参照
  - カスタマイズ可能な Web ページ、Web ベース認証 **11-6**
  - 仮想 IP アドレス
    - クラスタ スタンバイ グループ **6-9**
    - コマンド スイッチ **6-9**
  - 仮想スイッチと PAgP **38-5**
  - 仮想ルータ **44-1, 44-2**
  - 簡易ネットワーク管理プロトコル

「SNMP」を参照

環境変数、機能 [4-21](#)

環境変数、組み込みイベント マネージャ [35-4](#)

管理 VLAN

- REP、設定 [22-9](#)
- 異なる管理 VLAN での検出 [6-7](#)
- スイッチ クラスタでの考慮事項 [6-7](#)

管理 VLAN、REP [22-9](#)

管理アクセス

- 帯域外コンソール ポート接続 [1-5](#)
- 帯域内
  - CLI セッション [1-5](#)
  - SNMP [1-5](#)
  - デバイス マネージャ [1-5](#)
  - ブラウザ セッション [1-5](#)

管理アドレス TLV [29-2](#)

管理オプション

- CLI [2-1](#)
- CNS [5-1](#)
- 概要 [1-4](#)
- クラスタリング [1-2](#)

管理の簡易性に関する機能 [1-4](#)

関連付け、温度アラームのリレーへの [3-8](#)

## き

キー発行局

- 「KDC」を参照

起動

- 手動 [4-19](#)

機能、非互換 [27-11](#)

逆アドレス解決 [39-8](#)

逆アドレス解決プロトコル

- 「RARP」を参照

許可 VLAN リスト [14-20](#)

許可ポート、IEEE 802.1x での [10-10](#)

緊急キュー、QoS の [37-76](#)

## く

クエリー、IGMP [26-4](#)

クエリー送信要求、IGMP [26-13](#)

組み込みイベント マネージャ

- TCL スクリプトの登録と定義 [35-6](#)
- アクション [35-4](#)
- アプレットの登録と定義 [35-5](#)
- イベント検出器 [35-2](#)
- 概要 [35-1](#)
- 環境変数 [35-4](#)
- 情報の表示 [35-7](#)
- 設定 [35-1, 35-5](#)
- ポリシー [35-4](#)

クライアント プロセス、トラッキング [46-1](#)

クライアント モード、VTP [15-3](#)

クラスタ グループおよび HSRP グループのバインド [44-12](#)

クラスタ、スイッチ

- LRE プロファイルの考慮事項 [6-13](#)
- アクセスする [6-11](#)
- 管理する
  - CLI を使用して [6-13](#)
  - SNMP を介して [6-14](#)
- 互換性 [6-4](#)
- 自動検出 [6-4](#)
- 説明 [6-1](#)
- プランニング [6-4](#)
- プランニングの考慮事項
  - CLI [6-13](#)
  - IP アドレス [6-11](#)
  - LRE プロファイル [6-13](#)
  - RADIUS [6-12](#)
  - SNMP [6-12, 6-14](#)
  - TACACS+ [6-12](#)
  - 自動検出 [6-4](#)
  - パスワード [6-12](#)
  - ホスト名 [6-11](#)
- 利点 [1-2](#)

「候補スイッチ」、「コマンドスイッチ」、「クラスタスタンバイグループ」、「メンバスイッチ」、「スタンバイコマンドスイッチ」も参照

#### クラスタスタンバイグループ

HSRP グループ **44-12**

仮想 IP アドレス **6-9**

考慮事項 **6-9**

自動回復 **6-10**

定義済み **6-2**

要件 **6-3**

#### クラス マップ、QoS の

設定する **37-44**

説明 **37-7**

表示する **37-77**

#### クラスレスドメイン間ルーティング

「CIDR」を参照

#### クラスレスルーティング **39-7**

クリアする、インターフェイスを **12-31**

#### クリティカル VLAN **10-23**

クリティカル認証、IEEE 802.1x **10-52**

グローバル コンフィギュレーション モード **2-2**

グローバル ステータス モニタリング アラーム **3-2**

グローバルな脱退、IGMP **26-13**

#### クロック

「システムクロック」を参照

## け

#### 経路集約、OSPF **39-33**

ケーブル、単方向リンクのモニタリング **31-1**

ゲスト VLAN と 802.1x **10-21**

#### 権限レベル

回線に対するデフォルトを変更する **9-10**

概要 **9-2, 9-9**

既存の **9-11**

コマンドスイッチ **6-13**

コマンドを設定する **9-9**

メンバスイッチでのマッピング **6-13**

ロギング **9-11**

#### 検出、クラスタ

「自動検出」を参照

検出する、間接リンク障害を、STP **21-6**

## こ

構成設定、保存する **4-16**

高速コンバージェンス **20-10**

高速スパンニングツリー プロトコル

「RSTP」を参照

#### 候補スイッチ

自動検出 **6-4**

定義済み **6-3**

要件 **6-3**

「コマンドスイッチ」、「クラスタスタンバイグループ」、「メンバスイッチ」も参照

互換性、機能 **27-11**

#### コマンド

no 形式と default 形式 **2-4**

短縮形 **2-4**

コマンド、権限レベルを設定する **9-9**

#### コマンドスイッチ

アクセスする **6-9**

#### 回復

失われたメンバ接続性からの **51-4**

設定の矛盾 **51-4**

定義済み **6-1**

パスワード権限レベル **6-13**

要件 **6-3**

「候補スイッチ」、「クラスタスタンバイグループ」、「メンバスイッチ」、「スタンバイコマンドスイッチ」も参照

コマンドモード **2-1**

#### コマンドライン インターフェイス

「CLI」を参照

コミュニティ VLAN **17-2, 17-3**

#### コミュニティ ストリング

SNMP **6-12**

概要 **34-4**

クラスタでの **6-12**

設定する **6-12, 34-8**

コミュニティ ポート **17-2**  
 コミュニティ リスト、BGP **39-59**  
 壊れたソフトウェア、Xmodem での回復手順 **51-2**  
 コンソール ポート、接続する **2-10**  
 コンテンツ ルーティング テクノロジー  
   「WCCP」を参照  
 コンバージェンス  
   REP **22-4**  
 コンフィギュレーション ファイル  
   パスワード回復のディセーブル時の考慮事項 **9-5**  
 コンフィギュレーション ロギング **2-5**

## さ

サーバ モード、VTP **15-3**  
 サービス拒絶攻撃 **27-1**  
 サービス クラス  
   「CoS」を参照  
 サービス プロバイダー ネットワーク  
   EtherChannel のレイヤ 2 プロトコル トンネリング **18-9**  
   IEEE 802.1Q トンネリング **18-1**  
   カスタマー VLAN **18-2**  
   レイヤ 2 プロトコル **18-8**  
 サービス プロバイダー ネットワーク、MSTP および RSTP **20-1**  
 再確認間隔、VMPS、変更する **14-30**  
 再確認する、ダイナミック VLAN メンバーシップを **14-30**  
 最大エージング タイム  
   MSTP **20-24**  
   STP **19-22**  
 最大数、ポートあたりのデバイスの、ポートベース認証 **10-36**  
 最大ホップ カウント、MSTP **20-25**  
 最適化する、システム リソースを **8-1**  
 サブドメイン、プライベート VLAN **17-1**  
 サブネット ゼロ **39-6**  
 サブネット マスク **39-6**  
 サポートされるポートベース認証方式 **10-7**

## し

シーケンス番号、ログ メッセージの **33-8**  
 シェイプドラウンド ロビン  
   「SRR」を参照  
 時間帯 **7-5**  
 時間範囲、ACL での **36-14**  
 しきい値、トラフィック レベル **27-2**  
 しきい値のモニタリング、IP SLA **45-6**  
 時刻  
   「NTP とシステム クロック」を参照  
 シスコ エクスプレス フォワーディング  
   「CEF」を参照  
 システム MTU  
   IS-IS LSP **39-72**  
 システム MTU および IEEE 802.1Q トンネリング **18-5**  
 システム記述 TLV **29-2**  
 システム機能 TLV **29-2**  
 システム クロック  
   概要 **7-1**  
   設定する  
     時間帯 **7-5**  
     手動で **7-4**  
     夏時間 **7-6**  
   日時を表示する **7-5**  
   「NTP」も参照  
 システム プロンプト、デフォルト設定 **7-7, 7-8**  
 システム名  
   手動での設定 **7-8**  
   デフォルト設定 **7-8**  
   「DNS」も参照  
 システム名 TLV **29-1**  
 システム メッセージ ロギング  
   Syslog 機能 **1-13**  
   UNIX Syslog サーバ  
     サポートされる機能 **33-14**  
     デーモンを設定する **33-13**  
     ロギング機能を設定する **33-13**  
     イネーブルにする **33-4**

- エラー メッセージの重大度を定義する **33-9**
- 概要 **33-1**
- 機能キーワード、説明 **33-14**
- シーケンス番号、イネーブルとディセーブル **33-8**
- 設定を表示する **33-15**
- タイム スタンプ、イネーブルとディセーブル **33-8**
- ディセーブルにする **33-4**
- デフォルト設定 **33-3**
- 表示宛先デバイスを設定する **33-5**
- メッセージの形式 **33-2**
- メッセージを制限する **33-10**
- レベル キーワード、説明 **33-10**
- ログ メッセージの同期をとる **33-6**
- システム リソース、最適化する **8-1**
- システム ルーティング
  - IS-IS **39-67**
  - ISO IGRP **39-67**
- 実行コンフィギュレーション
  - 置き換える **A-21, A-22**
  - ロール バックする **A-21, A-22**
- 実行コンフィギュレーション、保存する **4-16**
- 自動 QoS
  - 「QoS」を参照
- 自動 RP、説明 **48-7**
- 自動イネーブル化 **10-30**
- 自動検出
  - 考慮事項
    - CDP 非対応デバイス **6-6**
    - 管理 VLAN **6-7**
    - クラスタ非対応デバイス **6-6**
    - 異なる VLAN **6-6**
    - 最新のスイッチ **6-8**
    - 接続性 **6-4**
    - 非候補デバイスの先 **6-7**
    - スイッチ クラスタでの **6-4**
  - 「CDP」も参照
- 自動検知、ポート速度 **1-2**
- 自動設定 **4-4**
- 自動ネゴシエーション
  - インターフェイス設定時の注意事項 **12-19**
  - デュプレックス モード **1-2**
  - 不一致 **51-4**
- 重大度、システム メッセージで定義する **33-9**
- 柔軟な認証の順序設定
  - 概要 **10-28**
  - 設定する **10-63**
- 集約アドレス、BGP **39-62**
- 集約グローバルユニキャスト アドレス **40-3**
- 集約ポート
  - 「EtherChannel」を参照
- 集約ポリシング **1-11**
- 集約ポリシング機能 **37-57**
- 受動インターフェイス
  - OSPF **39-33**
  - 設定 **39-106**
- 手動によるブリエンプション、REP、設定 **22-14**
- 準備状態チェック
  - ポートベース認証
    - 設定する **10-36**
    - 説明 **10-16, 10-36**
- 照合
  - IPv6 ACL **43-3**
- 冗長性
  - EtherChannel **38-3**
  - HSRP **44-1**
  - STP
    - パス コスト **14-25**
    - バックボーン **19-8**
    - ポート プライオリティ **14-23**
- 冗長リンクと UplinkFast **21-14**
- 初期設定
  - Express Setup **1-2**
  - デフォルト **1-14**
- 自律システム、BGP 内 **39-49**
- 自律システム境界ルータ
  - 「ASBR」を参照
- 侵入検知システム
  - 「IDS 装置」を参照

信頼される境界、QoS の [37-36](#)

信頼状態、ポートの

IP 電話のポート セキュリティを確立する [37-36](#)

QoS ドメイン間 [37-38](#)

QoS ドメイン内 [37-34](#)

分類オプション [37-4](#)

信頼できるトランスポート プロトコル、EIGRP [39-37](#)

## す

スイッチ コンソール ポート [1-5](#)

スイッチ ソフトウェア機能 [1-1](#)

スイッチド ポート [12-2](#)

スイッチド ポート アナライザ

「SPAN」を参照

スイッチのクラスタ化テクノロジー [6-1](#)

「クラスタ、スイッチ」も参照

スイッチ プライオリティ

MSTP [20-22](#)

STP [19-20](#)

スーパーネット [39-7](#)

スケジューリング、IP SLA 動作 [45-5](#)

スケジュール、リロードの [4-22](#)

スタートアップ コンフィギュレーション

起動のデフォルト設定 [4-18](#)

クリアする [A-21](#)

設定ファイル

自動的にダウンロードする [4-18](#)

ファイル名を指定する [4-18](#)

ブーティング

手動で [4-19](#)

特定のイメージ [4-20](#)

スタティック IP ルーティング [1-12](#)

スタティック MAC アドレッシング [1-8](#)

スタティック SSM マッピング [48-19, 48-21](#)

スタティック VLAN メンバーシップ [14-2](#)

スタティック アクセス ポート

VLAN に割り当てる [14-10](#)

定義済み [12-3, 14-3](#)

スタティック アドレス

「アドレス」を参照

スタティック トラフィック転送 [48-23](#)

スタティック ルーティング [39-3](#)

スタティック ルーティング サポート、拡張オブジェクト  
トラッキング [46-10](#)

スタティック ルーティングのプライマリ インターフェイス、  
設定 [46-11](#)

スタティック ルート

IPv6 で設定する [40-21](#)

概要 [40-7](#)

設定 [39-96](#)

スタティック ルートのプライマリ インターフェイス、  
設定 [46-11](#)

スタブ エリア、OSPF [39-32](#)

スタブ ルーティング、EIGRP [39-43](#)

スタンバイ グループ、クラスタ

「クラスタ スタンバイ グループ」と「HSRP」も参照

スタンバイ コマンド スイッチ

仮想 IP アドレス [6-9](#)

考慮事項 [6-9](#)

設定する

定義済み [6-2](#)

要件 [6-3](#)

「クラスタ スタンバイ グループ」と「HSRP」も参照

スタンバイ タイマー、HSRP [44-11](#)

スタンバイ リンク [23-2](#)

スタンバイ ルータ [44-2](#)

スティッキ ラーニング [27-9](#)

ストーム制御

サポート [1-3](#)

しきい値 [27-1](#)

設定する [27-3](#)

説明 [27-1](#)

ディセーブルにする [27-5](#)

表示する [27-20](#)

スヌーピング、IGMP [26-1](#)

スパニングツリーとネイティブ VLAN [14-17](#)

スパニングツリー プロトコル

「STP」を参照

スプリット ホライズン、RIP [39-24](#)

## せ

正規の時刻源、説明 [7-2](#)

制御プロトコル、IP SLA [45-4](#)

制限する、アクセスを

RADIUS [9-19](#)

TACACS+ [9-11](#)

概要 [9-1](#)

パスワードと権限レベル [9-2](#)

制限付き VLAN

IEEE 802.1x で使用する [10-22](#)

設定する [10-50](#)

説明 [10-22](#)

整合性検査、VTP バージョン 2 での [15-4](#)

正常終了応答、VMPS [14-27](#)

生成する、IGMP レポートを [23-4](#)

セカンダリ VLAN [17-2](#)

セカンダリ エッジ ポート、REP [22-4](#)

セキュア HTTP クライアント

設定する [9-57](#)

表示する [9-58](#)

セキュア HTTP サーバ

設定する [9-56](#)

表示する [9-58](#)

セキュア MAC アドレス

最大数 [27-9](#)

削除する [27-16](#)

タイプ [27-8](#)

セキュア シェル

「SSH」を参照

セキュア デジタル フラッシュ メモリ カード

SD フラッシュ メモリ カードを参照

セキュア ポート、設定する [27-8](#)

セキュア リモート接続 [9-48](#)

セキュリティ機能 [1-7](#)

セキュリティ、ポート [27-8](#)

設計する、ネットワークを、例 [1-17](#)

接続性の問題 [51-6, 51-8](#)

接続、セキュア リモート [9-48](#)

設定、FCS エラー ヒステリシスしきい値の [3-10](#)

設定可能な脱退タイマー、IGMP [26-5](#)

設定時の注意事項

REP [22-7](#)

設定時の注意事項、Multi-VRF CE [39-81](#)

設定、初期

Express Setup [1-2](#)

デフォルト [1-14](#)

設定する、802.1x ユーザ ディストリビューションを [10-56](#)

設定する、ポートベース認証の違反モードを [10-38 ~ 10-39](#)

設定、セカンダリ温度しきい値の [3-7, 3-8](#)

設定、電源装置アラーム オプションの [3-7](#)

設定の置換 [A-21](#)

設定の変更、ロギング [33-11](#)

設定の矛盾、失われたメンバ接続性から回復する [51-4](#)

設定のロール バック [A-21](#)

設定ファイル

DHCP で取得する [4-9](#)

TFTP サーバアクセスを制限する [34-18](#)

アーカイブする [A-21](#)

アップロードする

FTP を使用する [A-16](#)

RCP を使用する [A-19](#)

TFTP を使用する [A-13](#)

準備する [A-12, A-14, A-17](#)

理由 [A-10](#)

コピー時の無効な組み合わせ [A-6](#)

作成時と使用上の注意事項 [A-10](#)

システム接点と場所の情報 [34-17](#)

実行コンフィギュレーションを置き換える [A-21, A-22](#)

実行コンフィギュレーションをロール バックする [A-21, A-22](#)

スタートアップ コンフィギュレーションを消去する [A-21](#)

説明 [A-9](#)

タイプと場所 [A-11](#)

ダウンロードする

FTP を使用する [A-15](#)

RCP を使用する [A-18](#)

TFTP を使用する [A-12](#)

自動的に [4-18](#)

準備する [A-12, A-14, A-17](#)

理由 [A-10](#)

置換とロールバックの注意事項 [A-22](#)

テキストエディタを使用して作成する [A-11](#)

デフォルト名 [4-18](#)

ファイル名を指定する [4-18](#)

保存された設定を削除する [A-21](#)

設定例、ネットワーク [1-17](#)

設定ロガー [33-11](#)

## そ

送信元 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [38-7](#)

送信元 IP アドレス ベース転送と宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [38-7](#)

送信元 MAC アドレス転送、EtherChannel [38-7](#)

送信元 MAC アドレス転送と宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [38-7](#)

送信元アドレス

IPv4 ACL での [36-9](#)

IPv6 ACL [43-6](#)

即時脱退、IGMP [26-5](#)

イネーブルにする [42-9](#)

属性、RADIUS

ベンダー固有 [9-37](#)

ベンダー専用 [9-39](#)

属性と値のペア [10-12, 10-15, 10-20](#)

ソフトウェア イメージ

tar ファイル形式、説明 [A-27](#)

回復手順 [51-2](#)

フラッシュ内での場所 [A-26](#)

リロードのスケジューリング [4-22](#)

「ダウンロードとアップロード」も参照

## た

ダイナミック ARP インスペクション

ARP ACL と DHCP スヌーピング エントリのプライオリティ [25-5](#)

ARP キャッシュ ポイズニング [25-1](#)

ARP スプーフィング攻撃 [25-1](#)

ARP パケットのレート制限

errdisable ステート [25-5](#)

設定 [25-11](#)

説明 [25-4](#)

ARP 要求、説明 [25-1](#)

DHCP スヌーピング バインディング データベース [25-2](#)

DoS 攻撃、回避 [25-11](#)

インターフェイス信頼状態 [25-3](#)

機能 [25-2](#)

クリア

統計情報 [25-16](#)

ログ バッファ [25-16](#)

設定

着信 ARP パケットのレート制限 [25-4, 25-11](#)

ログ バッファ [25-14](#)

設定時の注意事項 [25-7](#)

設定する

DHCP 環境での [25-8](#)

非 DHCP 環境の ACL [25-9](#)

説明 [25-1](#)

妥当性チェック、実行 [25-13](#)

中間者攻撃、説明 [25-2](#)

デフォルト設定 [25-6](#)

統計情報

クリア [25-16](#)

表示 [25-16](#)

ドロップされたパケットのロギング、説明 [25-5](#)

ネットワーク セキュリティ問題とインターフェイス信頼状態 [25-3](#)

表示

ARP ACL [25-15](#)

信頼状態およびレート制限 [25-15](#)

設定および動作状態 **25-15**

統計情報 **25-16**

ログ バッファ **25-16**

レート制限を超過した場合の errdisable ステータス **25-5**

ログ バッファ

- クリア **25-16**
- 設定 **25-14**
- 表示 **25-16**

ダイナミック アクセス ポート

- 設定する **14-29**
- 定義済み **12-3**
- 特性 **14-3**

ダイナミック アドレス

「アドレス」を参照

ダイナミック ポート VLAN メンバーシップ

- 再確認する **14-30**
- 接続のタイプ **14-29**
- 説明 **14-27**
- トラブルシューティング **14-32**

ダイナミック ルーティング **39-3**

ISO CLNS **39-67**

タイプ オブ サービス

「ToS」を参照

タイム スタンプ、ログ メッセージの **33-8**

タイム ドメイン反射率計

「TDR」を参照

ダウンロード可能 ACL **10-19, 10-21, 10-60**

ダウンロードする

イメージ ファイル

- FTP を使用する **A-32**
- HTTP を使用する **A-26**
- RCP を使用する **A-37**
- TFTP を使用する **A-28**
- 準備する **A-28, A-31, A-36**
- デバイス マネージャまたは Network Assistant を使用する **A-26**
- 古いイメージを削除する **A-30**
- 理由 **A-26**

設定ファイル

- FTP を使用する **A-15**
- RCP を使用する **A-18**
- TFTP を使用する **A-12**
- 準備する **A-12, A-14, A-17**
- 理由 **A-10**

タグ付きパケット

- IEEE 802.1Q **18-3**
- レイヤ 2 プロトコル **18-8**

単一方向リンク検出プロトコル

「UDLD」を参照

短時間でのコンバージェンス **23-3**

短縮形、コマンドの **2-4**

端末回線、パスワードを設定する **9-6**

## つ

ツイストペア イーサネット、単方向リンクを検出する **31-1**

追跡対象オブジェクト

- しきい値重みによる **46-5**
- しきい値パーセントによる **46-6**
- ブール式の使用 **46-4**

追跡リスト

- 設定 **46-3**
- タイプ **46-3**
- 追跡リスト内の重みしきい値 **46-5**
- 追跡リスト内のパーセントしきい値 **46-6**
- 追跡リスト内のブール式 **46-4**

## て

ディスタンスベクトル プロトコル **39-3**

ディスタンス ベクトル マルチキャスト ルーティング プロトコル

「DVMRP」を参照

ディスタンスベクトル マルチキャスト ルーティング プロトコル

「DVMRP」を参照

- ディファレンシエーター サービス アーキテクチャ、QoS **37-1**
- ディファレンシエーター サービス コード ポイント **37-2**
- ディレクトリ
  - 作業ディレクトリを表示する **A-5**
  - 作成と削除 **A-5**
  - 変更する **A-5**
- デバイス検出プロトコル **29-1, 30-1**
- デバイス マネージャ
  - スイッチをアップグレードする **A-26**
  - 説明 **1-2, 1-4**
  - 帯域内管理 **1-5**
  - 利点 **1-2**
- デバッグする
  - エラー メッセージ出力をリダイレクトする **51-12**
  - コマンドを使用する **51-11**
  - すべてのシステム診断をイネーブルにする **51-12**
  - 特定機能に対してイネーブルにする **51-11**
- デフォルト ゲートウェイ **4-16, 39-12**
- デフォルト設定
  - 802.1x **10-33**
  - BGP **39-47**
  - CDP **30-2**
  - DHCP **24-9**
  - DHCP Option 82 **24-9**
  - DHCP スヌーピング **24-9**
  - DHCP スヌーピング バインディング データベース **24-9**
  - DNS **7-9**
  - EIGRP **39-39**
  - EtherChannel **38-9**
  - Flex Link **23-8**
  - HSRP **44-5**
  - IEEE 802.1Q トンネリング **18-4**
  - IGMP **48-41**
  - IGMP スヌーピング **26-7, 42-5, 42-6**
  - IGMP フィルタリング **26-26**
  - IP SLA **45-6**
  - IPv6 **40-11**
  - IP アドレス指定、IP ルーティング **39-4**
  - IP ソース ガード **24-18**
  - IP マルチキャスト ルーティング **48-10**
  - IS-IS **39-68**
  - LLDP **29-4**
  - MAC アドレス テーブル **7-14**
  - MAC アドレス テーブル 移動更新 **23-8**
  - MSDP **49-4**
  - MSTP **20-15**
  - Multi-VRF CE **39-80**
  - MVR **26-20**
  - OSPF **39-28**
  - PIM **48-10**
  - RADIUS **9-28**
  - REP **22-7**
  - RIP **39-21**
  - RMON **32-3**
  - RSPAN **28-10**
  - SDM テンプレート **8-3**
  - SNMP **34-7**
  - SPAN **28-10**
  - SSL **9-55**
  - STP **19-12**
  - TACACS+ **9-14**
  - UDLD **31-4**
  - VLAN **14-8**
  - VLAN、レイヤ 2 イーサネット インターフェイス **14-17**
  - VMPS **14-28**
  - VTP **15-8**
  - WCCP **47-5**
  - イーサネット インターフェイス **12-16**
  - オプションのスパニングツリー設定 **21-10**
  - 音声 VLAN **16-3**
  - 起動 **4-18**
  - システム名とプロンプト **7-8**
  - システム メッセージ ロギング **33-3**
  - 自動 QoS **37-19**
  - 初期スイッチ情報 **4-3**

- ダイナミック ARP インспекション [25-6](#)
  - パスワードと権限レベル [9-2](#)
  - バナー [7-11](#)
  - 標準 QoS [37-28](#)
  - フォールバック ブリッジング [50-4](#)
  - プライベート VLAN [17-6](#)
  - レイヤ 2 インターフェイス [12-16](#)
  - レイヤ 2 プロトコル トンネリング [18-12](#)
  - デフォルト ネットワーク [39-97](#)
  - デフォルトの Web ベース認証の設定
    - 802.1X [11-9](#)
  - デフォルト ルーティング [39-3](#)
  - デフォルト ルート [39-97](#)
  - デュアル IPv4/IPv6 テンプレート [8-2, 40-6](#)
  - デュアルアクションの検出 [38-5](#)
  - デュアルパーパス アップリンク
    - LED [12-4](#)
    - タイプを設定する [12-17](#)
    - 定義済み [12-4](#)
    - リンクの選択 [12-4, 12-17](#)
  - デュアル プロトコル スタック
    - IPv4 と IPv6 [40-6](#)
    - SDM テンプレートのサポート [40-6](#)
  - 電源管理 TLV [29-2, 29-7](#)
  - 転送情報ベース
    - 「FIB」を参照
  - 転送遅延時間
    - MSTP [20-24](#)
    - STP [19-22](#)
  - 転送保留カウント
    - 「STP」を参照
- 
- と
- 同期化、BGP [39-49](#)
  - 統計情報
    - 802.1x [10-65, 11-18](#)
    - CDP [30-5](#)
    - IP マルチキャスト ルーティング [48-64](#)
    - LLDP [29-11](#)
    - LLDP-MED [29-11](#)
    - NMSP [29-11](#)
    - OSPF [39-36](#)
    - QoS の入力と出力 [37-77](#)
    - RMON グループ イーサネット [32-6](#)
    - RMON グループ履歴 [32-5](#)
    - SNMP 入力と出力 [34-19](#)
    - VTP [15-18](#)
      - インターフェイス [12-31](#)
    - 等コスト ルーティング [1-12, 39-95](#)
    - 到達可能性、IP SLA IP ホストのトラッキング [46-9](#)
    - トークンリング VLAN
      - VTP サポート [15-4](#)
      - サポート [14-5](#)
    - 独立 VLAN [17-2, 17-3](#)
    - 独立ポート [17-2](#)
    - 都市ロケーション [29-3](#)
    - 特権 EXEC モード [2-2](#)
    - ドメイン、ISO IGRP ルーティング [39-67](#)
    - ドメイン ネーム システム
      - 「DNS」を参照
    - ドメイン名
      - DNS [7-8](#)
      - VTP [15-9](#)
    - トラストポイント、CA [9-53](#)
    - トラッキング、IP ルーティング ステートの [46-2](#)
    - トラッキング、インターフェイス ラインプロトコル ステートの [46-2](#)
    - トラッキング プロセス [46-1](#)
    - トラック ステート、IP SLA のトラッキング [46-9](#)
    - トラップ
      - MAC アドレス通知を設定する [7-15, 7-17, 7-19](#)
      - 概要 [34-1, 34-4](#)
      - 通知タイプ [34-13](#)
      - 定義済み [34-3](#)
      - マネージャを設定する [34-13](#)
      - 有効化 [7-15, 7-17, 7-19, 34-13](#)
    - トラップ ドア メカニズム [4-2](#)

トラフィック

- 非フラグメント化 [36-3](#)
- フラグメント化 [36-3](#)
- フラッドのブロッキング [27-7](#)
- 分割 IPv6 [43-2](#)

トラフィックの抑制 [27-1](#)

トラフィック ポリシング [1-11](#)

トラブルシューティング

- CiscoWorks での [34-4](#)
- CPU 使用率 [51-15](#)
- debug コマンド [51-11](#)
- PIMv1 および PIMv2 の相互運用性の問題 [48-36](#)
- ping による [51-6](#)
- SFP セキュリティと識別情報 [51-5](#)
- show forward コマンド [51-12](#)
- traceroute での [51-8](#)
- クラッシュ情報を表示する [51-14](#)
- システム メッセージ ロギングでの [33-1](#)
- 接続性の問題 [51-6, 51-8](#)
- 単方向リンクを検出する [31-1](#)
- パケット転送を設定する [51-12](#)

トランキングのカプセル化 [1-7](#)

トランク

- DTP をサポートしないデバイス [14-15](#)
- 許可 VLAN リスト [14-20](#)
- タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [14-22](#)
- パラレル [14-25](#)
- プルーニング適格リスト [14-21](#)
- ロードシェアリング
  - STP パス コストを設定する [14-25](#)
  - STP ポート プライオリティを使用する [14-23, 14-24](#)

トランク フェールオーバー

- 「リンクステート トラッキング」を参照

トランク ポート

- 設定する [14-19](#)
- 定義済み [12-3, 14-3](#)

トランスペアレント モード、VTP [15-3](#)

トンネリング

IEEE 802.1Q [18-1](#)

定義 [18-1](#)

レイヤ 2 プロトコル [18-8](#)

トンネル ポート

IEEE 802.1Q、設定 [18-6](#)

説明 [18-1](#)

他の機能との非互換性 [18-6](#)

---

## な

内部ネイバー、BGP [39-49](#)

夏時間 [7-6](#)

名前付き IPv4 ACL [36-12](#)

並べ替え、ACL エントリ [36-12](#)

---

## に

二重タグ パケット

IEEE 802.1Q トンネリング [18-2](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [18-11](#)

認可

RADIUS での [9-35](#)

TACACS+ での [9-12, 9-17](#)

認証

AAA でのローカル モード [9-46](#)

EIGRP [39-42](#)

HSRP [44-11](#)

OpenIx [10-29](#)

RADIUS

キー [9-29](#)

ログイン [9-31](#)

TACACS+

キー [9-14](#)

定義済み [9-12](#)

ログイン [9-15](#)

「ポートベース認証」を参照

認証キー、ルーティング プロトコル [39-108](#)

認証失敗 VLAN

「制限付き VLAN」を参照

認証の互換性、Catalyst 6000 スイッチとの **10-8**  
 認証マネージャ  
   CLI コマンド **10-9**  
   以前の 802.1x CLI コマンドとの互換性 **10-9 ~ ??**  
   概要 **10-7**

## ね

ネイティブ VLAN  
   IEEE 802.1Q トンネリング **18-4**  
   設定する **14-22**  
   デフォルト **14-22**  
 ネイバー、BGP **39-60**  
 ネイバー オフセット番号、REP **22-4**  
 ネイバー探索、IPv6 **40-4**  
 ネイバー探索および回復、EIGRP **39-37**  
 ネットワーク エッジ アクセス トポロジ  
   「NEAT」を参照  
 ネットワーク管理  
   CDP **30-1**  
   RMON **32-1**  
   SNMP **34-1**  
 ネットワーク タイム プロトコル  
   「NTP」を参照  
 ネットワークの設計  
   サービス **1-18**  
   パフォーマンス **1-17**  
 ネットワークの設定例  
   ネットワーク サービスを提供する **1-18**  
   ネットワーク パフォーマンスを改善する **1-17**  
 ネットワーク パフォーマンス、IP SLA で測定する **45-3**  
 ネットワーク ポリシー TLV **29-2, 29-7**

## は

バージョン依存のトランスペアレント モード **15-4**  
 バーチャル プライベート ネットワーク  
   「VPN」を参照

バインディング  
   DHCP スヌーピング データベース **24-7**  
   IP ソース ガード **24-16**  
   アドレス、Cisco IOS DHCP サーバ **24-7**  
 バインディング データベース  
   DHCP スヌーピング  
     「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照  
   アドレス、DHCP サーバ  
     「DHCP、Cisco IOS サーバ データベース」を参照  
 バインディング テーブル、DHCP スヌーピング  
   「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照  
 パケットの変更、QoS での **37-18**  
 パス MTU 検出 **40-4**  
 パス コスト  
   MSTP **20-21**  
   STP **19-19**  
 パスワード  
   VTP ドメイン **15-9**  
   暗号化 **9-3**  
   回復 **51-3**  
   回復をディセーブルにする **9-5**  
   概要 **9-1**  
   クラスタでの **6-12**  
   セキュリティ **1-8**  
   設定する  
     Telnet **9-6**  
     イネーブル **9-3**  
     シークレットをイネーブルにする **9-3**  
     ユーザ名での **9-7**  
     デフォルト設定 **9-2**  
 バックアップ インターフェイス  
   「Flex Link」を参照  
 バックアップ スタティック ルーティング、設定 **46-12**  
 バックアップ リンク **23-2**  
 バナー  
   設定する  
     Message-of-the-Day ログイン **7-11**

ログイン [7-12](#)  
 デフォルト設定 [7-11](#)  
 表示時 [7-10](#)  
 パフォーマンス機能 [1-2](#)  
 パフォーマンス、ネットワークの設計 [1-17](#)  
 パラレルパス、ルーティングテーブル内 [39-95](#)  
 範囲  
 インターフェイスの [12-12](#)  
 マクロ [12-13](#)

## ひ

非 IPv6 トラフィック、フィルタリング [43-4](#)  
 非 IP トラフィック フィルタリング [36-25](#)  
 ピア、BGP [39-60](#)  
 非階層型ポリシー マップ  
 設定時の注意事項 [37-31](#)  
 説明 [37-9](#)  
 光ファイバ、単一方向リンクの検出 [31-1](#)  
 非対称リンク、IEEE 802.1Q トンネリング [18-4](#)  
 非トランキングモード [14-16](#)  
 非認識 Type-Length-Value (TLV) サポート [15-4](#)  
 表示、スイッチアラームの [3-13](#)  
 標準範囲 VLAN [14-4](#)  
 設定時の注意事項 [14-5](#)  
 設定する [14-4](#)  
 定義済み [14-1](#)

## ふ

ファイル  
 crashinfo、説明 [51-14](#)  
 tar  
 イメージファイルの形式 [A-27](#)  
 作成する [A-7](#)  
 抽出する [A-8](#)  
 内容を表示する [A-8](#)  
 拡張 crashinfo  
 説明 [51-15](#)  
 場所 [51-15](#)  
 基本 crashinfo  
 説明 [51-14](#)  
 場所 [51-14](#)  
 コピーする [A-6](#)  
 削除 [A-6](#)  
 内容を表示する [A-9](#)  
 ファイル システム  
 使用可能なファイル システムを表示する [A-1](#)  
 デフォルトを設定する [A-3](#)  
 ネットワーク ファイル システム名 [A-6](#)  
 ファイル情報を表示する [A-4](#)  
 ローカル ファイル システム名 [A-1](#)  
 不一致、自動ネゴシエーション [51-4](#)  
 フィルタ、IP  
 「ACL、IP」を参照  
 フィルタリング  
 IPv6 トラフィック [43-4, 43-8](#)  
 show コマンドと more コマンドの出力 [2-10](#)  
 非 IP トラフィック [36-25](#)  
 フィルタリング、show コマンドと more コマンドの出力の [2-10](#)  
 ブーティング  
 特定のイメージ [4-20](#)  
 ブートプロセス [4-1](#)  
 ブートローダ、機能 [4-2](#)  
 ブートストラップルータ (BSR)、説明 [48-7](#)  
 ブートローダ  
 アクセス [4-20](#)  
 環境変数 [4-20](#)  
 説明 [4-2](#)  
 トラップ ドア メカニズム [4-2](#)  
 プロンプト [4-20](#)  
 フォールバック ブリッジング  
 STP  
 hello BPDU インターバル [50-9](#)  
 VLAN ブリッジ STP [50-2](#)  
 VLAN ブリッジ スパニングツリー プライオリティ [50-6](#)

- インターフェイスでディセーブル **50-10**
- インターフェイス プライオリティ **50-7**
- 最大アイドル時間 **50-10**
- 転送遅延時間 **50-9**
- パス コスト **50-8**
- SVI およびルーテッド ポート **50-1**
- VLAN ブリッジ STP **19-11**
- 概要 **50-1**
- サポート **1-12**
- サポートされていないプロトコル **50-4**
- 設定時の注意事項 **50-4**
- 説明 **50-1**
- デフォルト設定 **50-4**
- ブリッジ グループ
  - 機能 **50-2**
  - 削除 **50-6**
  - 作成 **50-5**
  - サポートされる数 **50-5**
  - 説明 **50-2**
  - 表示 **50-11**
- ブリッジ テーブル
  - クリア **50-11**
  - 表示 **50-11**
- フレーム転送
  - パケット転送 **50-2**
  - パケットのフラッドイング **50-2**
- プロトコル、未サポート **50-4**
- 保護ポート **50-5**
- 複数認証 **10-13**
- 複数認証モード
  - 設定する **10-42**
- 物理ポート **12-2**
- プライオリティ
  - CoS の上書き **16-6**
  - CoS を信頼する **16-6**
  - HSRP **44-8**
- プライベート VLAN
  - IP アドレス指定 **17-3**
  - SDM テンプレート **17-4**
- SVI **17-5**
- エンド ステーション アクセス **17-3**
- コミュニティ VLAN **17-2, 17-3**
- コミュニティ ポート **17-2**
- サブドメイン **17-1**
- セカンダリ VLAN **17-2**
- 設定 **17-10**
- 設定作業 **17-6**
- 設定時の注意事項 **17-6, 17-7, 17-8**
- デフォルト設定 **17-6**
- 独立 VLAN **17-2, 17-3**
- 独立ポート **17-2**
- トラフィック **17-5**
- 複数のスイッチ間 **17-4**
- プライマリ VLAN **17-1, 17-3**
- ポート
  - コミュニティ **17-2**
  - 設定時の注意事項 **17-8**
  - 独立 **17-2**
  - ホスト ポートの設定 **17-11**
  - 無差別 **17-2**
  - 無差別ポートの設定 **17-12**
- マッピング **17-13**
- 無差別ポート **17-2**
- モニタリング **17-15**
- 利点 **17-1**
- プライベート VLAN エッジ ポート
  - 「保護ポート」を参照
- プライマリ VLAN **17-1, 17-3**
- プライマリ エッジ ポート、REP **22-4**
- プライマリ リンク **23-2**
- フラッシュ デバイス、番号 **A-1**
- フラッド トラフィック、ブロッキング **27-7**
- プリエンブション遅延時間、REP **22-5**
- ブリッジ グループ
  - 「フォールバック ブリッジング」を参照
- ブリッジ プロトコル データ ユニット
  - 「BPDU」を参照
- ブルーニング、VTP

イネーブルにする

VTP ドメインで **15-15**

ポート上での **14-21**

概要 **15-5**

ディセーブルにする

VTP ドメインで **15-15**

ポート上での **14-21**

例 **15-6**

プルーニング適格リスト

VLAN **15-16**

VTP プルーニングの **15-6**

変更する **14-21**

プレフィックスリスト、BGP **39-58**

フロー制御

設定する **12-22**

説明 **12-22**

フローチャート

QoS 出力キューイングとスケジューリング **37-16**

QoS 入力キューイングとスケジューリング **37-14**

QoS 分類 **37-6**

QoS ポリシングとマーキング **37-10**

ブロードキャストストーム **27-1, 39-14**

ブロードキャストのフラッディング **39-17**

ブロードキャストパケット

ダイレクト **39-14**

フラッディング **39-14**

フローベースパケット分類 **1-11**

プロキシ ARP

IP ルーティングがディセーブル **39-12**

設定 **39-11**

定義 **39-9**

プロキシレポート **23-4**

ブロッキングパケット **27-6**

プロトコル依存モジュール、EIGRP **39-37**

プロバイダーエッジデバイス **39-79**

プロファイル外マークダウン **1-11**

へ

ヘルプ、コマンドライン **2-3**

編集機能

イネーブルとディセーブル **2-7**

使用されたキーストローク **2-8**

ラップされた行 **2-9**

ほ

防止する、不正アクセスを **9-1**

ボーダーゲートウェイプロトコル

「BGP」を参照

ポート

REP **22-6**

VLAN の割り当て **14-10**

アクセス **12-3**

スイッチ **12-2**

スタティックアクセス **14-3, 14-10**

セキュア **27-8**

ダイナミックアクセス **14-3**

デュアルパーパスアップリンク **12-4**

トランク **14-3, 14-15**

ブロッキング **27-6**

保護される **27-5**

ポート VLAN ID TLV **29-2**

ポート記述 TLV **29-1**

ポートシャットダウン応答、VMPS **14-27**

ポートステータスマニタリングアラーム

FCS Bit Error Rate アラーム **3-3**

Link Fault アラーム **3-3**

Port not Forwarding アラーム **3-3**

Port not Operating アラーム **3-3**

ポートセキュリティ

QoS 信頼境界と **37-36**

イネーブル化 **27-19**

違反 **27-9**

エージング **27-17**

スティッキラーニング **27-9**

- 設定 [27-12](#)
- 説明 [27-8](#)
- 他の機能との [27-10](#)
- デフォルト設定 [27-10](#)
- トランク ポートでの [27-14](#)
- 表示 [27-20](#)
- プライベート VLAN の [27-19](#)
- ポートチャネル
  - 「EtherChannel」を参照
- ポートの信頼状態
  - サポート [1-11](#)
- ポート プライオリティ
  - MSTP [20-20](#)
  - STP [19-17](#)
- ポートブロッキング [1-3, 27-6](#)
- ポートベース認証
  - ACL と RADIUS Filter-Id 属性での [10-31](#)
  - EAPOL-Start フレーム [10-5](#)
  - EAP-Request/Identity フレーム [10-5](#)
  - EAP-Response/Identity フレーム [10-5](#)
  - VLAN 割り当て
    - AAA 認証 [10-39](#)
    - 設定タスク [10-17](#)
    - 説明 [10-16](#)
    - 特性 [10-16](#)
  - Wake-on-LAN、説明 [10-25](#)
  - アカウントティング [10-14](#)
  - アクセス不能認証バイパス
    - 設定する [10-52](#)
    - 説明 [10-23](#)
    - 注意事項 [10-35](#)
  - イネーブル化
    - 802.1x 認証 [11-13](#)
  - 音声 VLAN
    - PVID [10-25](#)
    - VVID [10-25](#)
    - 説明 [10-25](#)
  - 音声認識 802.1x セキュリティ
    - 設定する [10-37](#)
  - 説明 [10-29, 10-37](#)
  - 開始およびメッセージ交換 [10-5](#)
  - カプセル化 [10-3](#)
  - クライアント、定義 [10-3, 11-2](#)
  - ゲスト VLAN
    - 設定時の注意事項 [10-22, 10-23](#)
    - 説明 [10-21](#)
  - 柔軟な認証の順序設定
    - 概要 [10-28](#)
    - 設定する [10-63](#)
  - 準備状態チェック
    - 設定する [10-36](#)
    - 説明 [10-16, 10-36](#)
  - スイッチ
    - RADIUS クライアント [10-3](#)
    - プロキシとして [10-3, 11-2](#)
  - スイッチ サプリカント
    - 概要 [10-29](#)
    - 設定する [10-58](#)
  - 設定
    - RADIUS サーバ [10-42, 11-14](#)
    - 違反モード [10-38 ~ 10-39](#)
    - スイッチからクライアントへの再送信時間 [10-45](#)
    - スイッチ上の RADIUS サーバ パラメータ [10-41, 11-13](#)
    - スイッチとクライアント間のフレーム再送信回数 [10-46](#)
    - 待機時間 [10-44](#)
    - 設定時の注意事項 [10-34, 11-9](#)
    - 設定する
      - 802.1x 認証 [10-39](#)
      - アクセス不能認証バイパス [10-52](#)
      - クライアントの手動での再認証 [10-44](#)
      - ゲスト VLAN [10-49](#)
      - 制限付き VLAN [10-50](#)
      - 定期的な再認証 [10-43](#)
      - ホスト モード [10-42](#)
    - 説明 [10-1](#)
  - ダウンロード可能 ACL とリダイレクト URL

- 概要 [10-19 ~ 10-21](#)
  - 設定する [10-60 ~ 10-62, ?? ~ 10-62](#)
  - デバイスの役割 [10-2, 11-2](#)
  - デフォルト値へのリセット [10-65](#)
  - デフォルト設定 [10-33, 11-9](#)
  - 統計情報の表示 [10-65, 11-18](#)
  - 統計情報、表示する [10-65](#)
  - 認証サーバ
    - RADIUS サーバ [10-3](#)
    - 定義 [10-3, 11-2](#)
    - 複数認証 [10-13](#)
    - 方式リスト [10-39](#)
    - ポート
      - 音声 VLAN [10-25](#)
      - 許可および無許可 [10-10](#)
      - 許可ステートおよび dot1x port-control コマンド [10-10](#)
    - ポートあたりのデバイスの最大数 [10-36](#)
    - ポートセキュリティ
      - 説明 [10-25](#)
    - ホスト モード [10-11](#)
    - マジック パケット [10-25](#)
    - ユーザ単位 ACL
      - AAA 許可 [10-39](#)
      - 設定タスク [10-18](#)
      - 説明 [10-17](#)
    - ユーザ単位の ACL
      - RADIUS サーバ属性 [10-18](#)
      - ユーザ ディストリビューション
        - 概要 [10-27](#)
        - 注意事項 [10-27](#)
  - ポートベース認証方式、サポートされる [10-7](#)
  - ポート メンバーシップ モード、VLAN [14-3](#)
  - 保護ポート [1-8, 27-5](#)
  - 補助 VLAN
    - 「音声 VLAN」を参照
  - ホスト、ダイナミック ポートでの制限 [14-32](#)
  - ホスト ポート
    - 種類 [17-2](#)
  - 設定 [17-11](#)
  - ホスト名、クラスタでの [6-11](#)
  - ポリシーベース ルーティング
    - 「PBR」を参照
  - ポリシー マップ、QoS の
    - SVI での階層
      - 設定時の注意事項 [37-31](#)
      - 設定する [37-50](#)
      - 説明 [37-11](#)
    - 階層 [37-8](#)
    - 説明 [37-7](#)
    - 特性 [37-46](#)
    - 表示する [37-78](#)
    - 物理ポートでの非階層
      - 設定時の注意事項 [37-31](#)
      - 説明 [37-9](#)
  - ポリシング
    - 階層
      - 「階層型ポリシー マップ」を参照
      - 説明 [37-3](#)
      - トークン バケット アルゴリズム [37-9](#)
    - ポリシング機能
      - 数 [37-32](#)
      - 設定する
        - 各一致トラフィック クラスでの [37-46](#)
        - 複数トラフィック クラスでの [37-57](#)
      - 説明 [37-3](#)
      - タイプ [37-9](#)
      - 表示する [37-77](#)
  - ポリシング済み DSCP マップ、QoS での [37-62](#)
- 
- ## ま
- マーキング
    - 集約ポリシング機能でのアクション [37-57](#)
    - 説明 [37-3, 37-8](#)
  - マジック パケット [10-25](#)
  - マッピング テーブル、QoS の
    - 設定する

CoS/DSCP [37-60](#)

DSCP [37-59](#)

DSCP/CoS [37-63](#)

DSCP/DSCP 変換 [37-64](#)

IP precedence/DSCP [37-61](#)

ポリシング済み DSCP [37-62](#)

説明 [37-12](#)

マルチ VRF CE

表示 [39-93](#)

モニタリング [39-93](#)

マルチオペレーションのスケジューリング、IP SLA [45-5](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [26-18](#)

マルチキャスト VLAN [26-17](#)

マルチキャスト VLAN レジストレーション

「MVR」を参照

マルチキャスト グループ

加入 [26-3](#)

スタティックな加入 [26-10, 42-8](#)

即時脱退 [26-5](#)

脱退 [26-5](#)

マルチキャスト ストーム [27-1](#)

マルチキャスト パケット

ブロッキング [27-7](#)

マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタリング [26-17, 42-12](#)

マルチキャスト ルータ ポート、追加する [26-9, 42-8](#)

マルチドメイン認証

「MDA」を参照

## み

ミラーリング トラフィック、分析用の [28-1](#)

## む

無許可ポート、IEEE 802.1x での [10-10](#)

無差別ポート

設定 [17-12](#)

定義 [17-2](#)

矛盾、設定 [51-4](#)

## め

メッセージ、ユーザに対するバナーを使用した [7-10](#)

メトリック、BGP 内 [39-54](#)

メトリック変換、ルーティング プロトコル間 [39-101](#)

メトロ タグ [18-2](#)

メンバーシップ モード、VLAN ポート [14-3](#)

メンバ スイッチ

失われた接続性から回復する [51-4](#)

管理する [6-13](#)

「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

自動検出 [6-4](#)

定義済み [6-1](#)

パスワード [6-11](#)

要件 [6-3](#)

## も

モジュール番号 [12-10](#)

モニタリング

BGP [39-66](#)

CDP [30-5](#)

CEF [39-95](#)

EIGRP [39-44](#)

Flex Link [23-14](#)

HSRP [44-13](#)

IEEE 802.1Q トンネリング [18-18](#)

IGMP

スヌーピング [26-16, 42-12](#)

フィルタ [26-30](#)

IP

アドレス テーブル [39-18](#)

マルチキャスト ルーティング [48-63](#)

ルート [39-109](#)

IP SLA 動作 [45-14](#)

IPv4 ACL 設定 **36-28**  
 IPv6 **40-29**  
 IPv6 ACL 設定 **43-9**  
 IS-IS **39-77**  
 ISO CLNS **39-77**  
 MAC アドレス テーブル移動更新 **23-14**  
 MSDP ピア **49-19**  
 MVR **26-24**  
 OSPF **39-36**  
 REP **22-15**  
 RP マッピング情報 **48-36**  
 SFP ステータス **12-31, 51-6**  
 Source-Active メッセージ **49-19**  
 SSM マッピング **48-23**  
 VLAN **14-15**  
     フィルタ **36-28**  
     マップ **36-28**  
 VMPS **14-31**  
 VTP **15-18**  
 アクセス グループ **36-28**  
 アラーム **3-13**  
 インターフェイス **12-30**  
 オブジェクト トラッキング **46-13**  
 機能 **1-13**  
 スイッチ間でのトラフィック フロー **32-1**  
 速度モードとデュプレックス モード **12-20**  
 単方向リンク用のケーブル **31-1**  
 トラフィックの抑制 **27-19**  
 トンネリング **18-18**  
 フォールバック ブリッジング **50-11**  
 プライベート VLAN **17-15**  
 プローブでの分析用のネットワーク トラフィック **28-2**  
 ポート  
     ブロッキング **27-20**  
     保護 **27-20**  
 マルチ VRF CE **39-93**  
 マルチキャスト ルータ インターフェイス **26-17, 42-12**

レイヤ 2 プロトコル トンネリング **18-18**

---

## ゆ

ユーザ EXEC モード **2-2**  
 ユーザ単位 ACL と Filter-Id **10-8**  
 ユーザ データグラム プロトコル  
     「UDP」を参照  
 ユーザ名ベース認証 **9-7**  
 優先処理、トラフィックの  
     「QoS」を参照  
 優先遅延、デフォルト設定 **23-8**  
 優先、デフォルト設定 **23-8**  
 誘導ユニキャスト要求 **1-4**  
 ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング **1-4**  
     CPU パケットと **7-21**  
     スタティック アドレスを追加する **7-22**  
     設定時の注意事項 **7-21**  
     説明 **7-21**  
     ブロードキャスト MAC アドレスと **7-21**  
     マルチキャストアドレスと **7-21**  
     ルータ MAC アドレスと **7-21**  
 ユニキャスト ストーム **27-1**  
 ユニキャスト トラフィック、ブロッキング **27-7**

---

## よ

予約アドレス、DHCP プールでの **24-28**

---

## ら

ライン コンフィギュレーション モード **2-3**

---

## り

リークする、IGMP レポートを **23-4**  
 リセット、BGP 内 **39-52**  
 リダイレクト URL **10-19, 10-20, 10-60**

リトライ回数、VMPS、変更する **14-31**

リモート SPAN **28-2**

「RSPAN」を参照

リモート コピー プロトコル

「RCP」を参照

リモート ネットワーク モニタリング

「RMON」を参照

履歴

コマンドを呼び出す **2-6**

説明 **2-6**

ディセーブルにする **2-7**

バッファ サイズを変更する **2-6**

履歴テーブル、Syslog メッセージのレベルと番号 **33-10**

リロードする、ソフトウェアを **4-22**

リンク完全性、REP を使用した確認 **22-3**

リンク障害、単一方向の検出 **20-8**

リンク冗長性

「Flex Link」を参照

リンクステート トラッキング

設定する **38-20**

説明 **38-18**

リンクステート プロトコル **39-3**

リンク、単方向 **31-1**

リンク ローカル ユニキャスト アドレス **40-3**

隣接テーブル、CEF **39-94**

## る

ルータ ID、OSPF **39-35**

ルーティング

情報の再配信 **39-98**

スタティック **39-3**

ダイナミック **39-3**

デフォルト **39-3**

ルーティングできないプロトコルの転送 **50-1**

ルーティング ドメイン連合、BGP **39-63**

ルーティング プロトコルのアドミニストレーティブ ディスタンス **39-96**

ルーテッド ポート

IP アドレス **39-4**

設定 **39-3**

ルート ガード

イネーブルにする **21-16**

サポート **1-6**

説明 **21-8**

ルート計算タイマー、OSPF **39-33**

ルート スイッチ

MSTP **20-18**

STP **19-15**

ルート選択、BGP **39-53**

ルート ターゲット、VPN **39-80**

ルート ダンプニング、BGP **39-65**

ルート マップ

BGP **39-56**

ポリシーベース ルーティング **39-102**

ルート リフレクタ、BGP **39-64**

ループ ガード

イネーブルにする **21-16**

サポート **1-6**

説明 **21-9**

## れ

例

ネットワーク設定 **1-17**

レイヤ 2 traceroute

1 ポートに複数のデバイス **51-8**

ARP **51-7**

CDP **51-7**

IP アドレスおよびサブネット **51-7**

MAC アドレスおよび VLAN **51-7**

使用上の注意事項 **51-7**

説明 **51-7**

ブロードキャスト トラフィック **51-7**

マルチキャスト トラフィック **51-7**

ユニキャスト トラフィック **51-7**

レイヤ 2 インターフェイス、デフォルト設定 **12-16**

- レイヤ 2 フレーム、CoS での分類 [37-2](#)
- レイヤ 2 プロトコル トンネリング
  - EtherChannel の設定 [18-15](#)
  - 設定 [18-11](#)
  - 注意事項 [18-12](#)
  - 定義 [18-8](#)
  - デフォルト設定 [18-12](#)
- レイヤ 2 プロトコル パケットのシャットダウンしきい値 [18-12](#)
- レイヤ 2 プロトコル パケットのドロップしきい値 [18-12](#)
- レイヤ 3 インターフェイス
  - IPv4 アドレスと IPv6 アドレスを割り当てる [40-15](#)
  - IPv6 アドレスを割り当てる [40-12](#)
  - IP アドレスの割り当て [39-6](#)
  - タイプ [39-3](#)
  - レイヤ 2 モードからの変更 [39-6, 39-86](#)
- レイヤ 3 機能 [1-12](#)
- レイヤ 3 パケット、分類方式 [37-2](#)
- レポート抑制、IGMP
  - 説明 [26-6](#)
  - ディセーブルにする [26-15, 42-11](#)

- 概要 [29-3](#)
- 設定する [29-9](#)
- 表示する [29-11](#)
- ロケーション TLV [29-3](#)
- 割り当て、アラーム プロファイルのポートへの [3-12](#)

---

## ろ

- ローカル SPAN [28-2](#)
- ロード バランシング [44-4](#)
- ロギング メッセージ、ACL [36-6](#)
- ログイン認証
  - RADIUS での [9-31](#)
  - TACACS+ での [9-15](#)
- ログイン バナー [7-10](#)
- ログ メッセージ
  - 「システム メッセージ ロギング」を参照
- ロケーション TLV [29-3, 29-7](#)

---

## わ

- ワイヤード ロケーション サービス

